

アフリカ 主要企業リスト  
ー西・中部アフリカ仏語圏編ー  
(コートジボワール、カメルーン、セネガル、  
ガボン、ブルキナファソ、マリ、チャド、  
コンゴ民主共和国、ベナン)

2018年3月

日本貿易振興機構（ジェトロ）  
アビジャン事務所、パリ事務所  
海外調査部 中東アフリカ課

**【免責条項】**

本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

**禁無断転載**

〈目次〉

はじめに	1
コートジボワール	2
カメルーン	42
セネガル	51
ガボン	60
ブルキナファソ	67
マリ	73
チャド	78
コンゴ民主共和国	81
ベナン	83

## はじめに

本調査レポートは、2017年度に実施したアフリカパートナー企業調査の「アフリカ主要企業リスト」シリーズの西・中部アフリカ仏語圏編である。コートジボワール、カメルーン、セネガル、ガボン、ブルキナファソ、マリ、チャド、コンゴ民主共和国、ベナンの9カ国を対象に、それぞれの国の有力企業情報を収集して掲載した。これら企業紹介とともに、日本企業が進出する際にパートナー企業となり得るかという観点から、関心分野や連携の可能性等についても紹介している。

アフリカ経済は2015年から2016年にかけて成長が鈍化したものの、2017年からは回復傾向を見せている。将来的な経済成長や市場の拡大が魅力となり、アフリカへの関心の高まりや外資企業の進出が続いている。日本企業も着実にアフリカとのビジネス関係を強化しつつあるものの、欧米や中国、インドなどのビジネス規模と比べれば、なおも拡大の余地はあるものと思われる。今後、日本企業がアフリカでのビジネスをさらに活発化させるには、先行する外資企業や有力な地場企業など、現地での有望なビジネスパートナーとの連携も選択肢の1つだろう。ジェトロが実施した「2017年度 アフリカ進出日系企業実態調査」でも、欧州やアジア、地場企業との連携に関心が示された。

本レポートが、アフリカでの新たなビジネスを検討する日本企業や、すでに進出している日本企業の皆様の一助となれば幸いである。

なお本調査のうちガボン、ブルキナファソ、マリ、チャド、コンゴ民主共和国、ベナンについては、ジェトロからの業務委託により、KMS社が企業情報を収集して調査を実施した。

2018年3月  
日本貿易振興機構（ジェトロ）  
海外調査部中東アフリカ課

# コートジボワール

**CACOMIAF (コートジボワール/流通・販売・フランチャイズ・飲食)**

URL	<a href="http://www.cacomiaf.com/">http://www.cacomiaf.com/</a>	所在地	Km 2,7 Boulevard Giscard d'Estaing Grand Carrefour de Treichville 01 BP 1317 Abidjan 01
設立年	1932 年	従業員数	140 名
資本金	不明	売上高	98 億 FCFA (2016 年)
代表者	Mr. Daniel ASSAF	連絡先	Mob. : +225 49 72 72 72 Tel. : +225 21 75 78 78 Fax : +225 21 24 25 28

会社概要	自動車部品及び二輪車の輸入販売及びガレージ経営を行う。同分野では国内最大手かつ老舗。
海外拠点	なし
取扱いブランド、商品	タイヤ (イタリア・ピレリ、台湾・FEDERAL) のコートジボワール総代理店。二輪はスズキ及び MBK、JILIANG、バッテリーは FULMEN (イラン)、修理工具 (仏・SAM)、ポンプ (イタリア・PEDROLLO)、エンジンオイル等。
日本企業との提携可能性	自動車部品、関連工具等の販売代理店。
その他	2016 年版「コートジボワール 500 社 (PME Magazine)」で売上げ 283 位

**Sprint Technique (コートジボワール/流通・販売・フランチャイズ・飲食)**

URL	<a href="http://www.ci-entreprise.com/pagentreprise/Sprint.html">http://www.ci-entreprise.com/pagentreprise/Sprint.html</a>	所在地	Rue Pierre et Marie Curie, 26 BP 1336 Zone 4, Côte d'Ivoire
設立年	1974 年	売上高	不明
資本金	13 億 5,979 万 FCFA	従業員数	60 名
代表者	Director General : Franck LOVENS	連絡先	Tel : +225 21 21 40 40

会社概要	コートジボワールの大手かつ老舗の自動車部品輸入販売代理店。ガレージにて修理・検査等も行う。
取扱いブランド、商品	ドイツ・Bosch の総代理店。他、Valeo、SKF、febi、Bilstein、Mann Filter、Mahle、Knorr-Bremse、WABCO、ZEXEL、TIMKEN、ZF、KS Tools、BWP、コンチネンタルなど、ドイツを中心に取扱いブランド多数。
日本企業との提携可能性	自動車部品の輸入販売

**CDCI (コートジボワール/流通・販売・フランチャイズ・飲食)**

URL	<a href="http://cdci.ci/accueil">http://cdci.ci/accueil</a> ※2017年8月時点アクセス不可	所在地	ZONE PORTUAIRE, ANGLE BOULEVARD DU PORT, RUE DES THONIERES, Treichville, 01 BP 1271 ABIDJAN 01
設立年	1990年	売上高	2億2,100万ユーロ
資本金	23億6,300万FCFA	従業員数	1,800名
代表者	Mr. Yasser Ezzedine, President	連絡先	Tel : +225 21 24 01 51 Fax : +225 21 24 27 51 Mobile : +225 04 30 47 65 Email : commercial@cdci.ci

会社概要	<p>CDCIはコートジボワールの小売・卸売業大手。食品・日用品スーパーマーケット「KingCash」、卸売店「CDCI」、小売店「Socoprix」およびフランチャイズチェーン「Leader Price」のブランドで全国に160店舗を展開している。CDCIは1989年に、仏CFAOグループ傘下のCFCI（Compagnie Française de Côte d'Ivoire）とIVOIRIENNE DE DISTRIBUTIONが合併し設立され、多国籍企業ユニリーバの子会社プロホーン社へ全面事業譲渡された。当時はアビジャンを中心に14店舗しかなく、またプロホーン社製品の販売に特化していたが、1993年にレバノン企業に売却されて以来、買収を繰り返し、事業を拡大している。2014年末にはモロッコLabel'Vieおよび仏Amthis Financeへ株式35%を売却。業績は、年率15%の成長を遂げている。</p>
取扱いブランド、商品	<p>キングキャッシュでは日常生活に必要なものを豊富にラインアップするとともに、品質と価格競争力のある商品の開発に力を注ぐ。そのために、国内外の生産地や加工業者と連携をとり買い付けを行っている。商品調達は、国産品が8割を占め、輸入品は2割程度。消費者のニーズに応え多種多様なワイン、缶ビールなどをスペイン、フランスから、低価格の日用雑貨、ゲームなどを中国から輸入している。</p>
特色	<p>キングキャッシュは最大250km、ディスカントは最大800kmの圏内に1店舗を出すことを目標に出店計画を進めている。全国各地に販売店網を網羅し、顧客の取り込みを図っている。中低所得層に的を絞った品揃えと、コストを省いた割安な価格設定で商品を提供している。コスト削減のため、商品発注、検品、陳列、棚卸等の店舗運営業務の効率化を図っている。また商品数を絞って販売管理費を抑え、売価を安くするディスカント手法が客数増につながっている。商品の配送まで一貫した流通体制を整備し、確実でスムーズな商品運送のため5トンから50トン積みトラックを150台保有し、常時対応している。これにより商品のトレーサビリティとともに、安全、品質を保証している。同社は、買収により事業多角化を目指す成長戦略を繰り広げている。</p>
日本企業との	<p>消費財の販売先としての可能性。輸入販売代理店。</p>



提携可能性	
その他	顧客へのサービス向上を重視し、ニーズがあると見るや海外在住者からインターネットで注文を受け付けて、スーパーの店舗からその商圏の消費者に向けて商品を配達するという通信販売も行っている。

**Fadco company (コートジボワール/流通・販売・フランチャイズ・飲食)**

URL	<a href="http://www.fadcocompany.com/">http://www.fadcocompany.com/</a>	所在地	01 BP 7205 ABIDJAN 01 COTE D'IVOIRE
設立年	不明	売上高	不明
資本金	不明	従業員数	不明
代表者	Mr. Darwich FAZI (General Administrator)	連絡先	Tel: +225 21 75 73 55 Fax: +225 21 75 73 58 Email fadcocompany@gmail.com

会社概要	<p>下記インテリア部材・資材の輸入販売を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① バス関連、トイレ、キッチン用高級部材</li> <li>② 蛇口、各種配管・パイプ類（トイレ・水回り）</li> <li>③ 高級タイル、壁材、石材</li> </ul>
海外拠点	なし
取扱いブランド、商品	Villeroy & Boch, ARISTON、Geberit など、欧州系を中心にハイエンド製品のコートジボワール代理店となっている。
特色	レバノン系企業であり、コートジボワールにおいてインフラや住宅の建設・施工を多く手掛けるレバノン系建設会社等に強固なネットワークを持つ。
日本企業との提携可能性	日本の高級ブランドの取り扱いを強く希望。

### 3K IMPORT-EXPORT (コートジボワール/流通・販売・フランチャイズ・飲食)

URL	<a href="https://www.goafricaonline.com/ci/59858-3k-import-export-abidjan-cote-ivoire">https://www.goafricaonline.com/ci/59858-3k-import-export-abidjan-cote-ivoire</a>	所在地	Rue des Brasseurs - Zone 3 Treichville - 26 BP 680 Abidjan 26 Abidjan - Côte d'Ivoire
設立年	2010 年	従業員数	不明
資本金	300 万 FCFA	売上高	不明
代表者	M. KAAFARANI Adnan	連絡先	Tel : +225 21 25 70 81 Email : <a href="mailto:momokaf67@gmail.com">momokaf67@gmail.com</a> <a href="mailto:ste.3kimportexport@yahoo.fr">ste.3kimportexport@yahoo.fr</a>

会社概要	主に建設資材、家庭用電化製品、家具、住宅資材、タイル等の輸入販売を行う。同社のほか、社長の KAAFARANI 氏は LIVING SARL 社（高級住宅・オフィス向け家具及び住宅資材のコーディネート・販売）、IVOIRE ELECTRIC 社（工業用、家庭用電化製品の販売）を運営する。一般消費者のほか、法人向けにも販売している。
海外拠点	－
取扱いブランド、商品	家庭用電化製品： 取扱いブランド：Schneider Electric SA（フランス）、Legrand SA（フランス）、Osram GmbH（ドイツ）、Royal Philips（オランダ）、IVELA（イタリア）、Nexans SA（フランス）、L'Ébénoïd（フランス）、TCL（中国）、LG（韓国）等 住宅資材、タイル：イタリア・スペインから輸入
特色	現地生産は行わず、輸入販売のみ
日本企業との提携可能性	建設・住宅関連資材の現地販売パートナー・調達先

**PROSUMA (コートジボワール／流通・販売・フランチャイズ・飲食)**

URL	<a href="http://groupeprosuma.com/">http://groupeprosuma.com/</a>	所在地	Rue des Carrossiers – Zone 3 - 01 BP 3747 ABIDJAN 01
設立年	1966 年	売上高	3 億 5,880 万ユーロ
資本金	100 億 500 万 FCFA	従業員数	3,600 名
代表者	KASSAM、FAKHRY	連絡先	Tel: +225 21 22 32 32

会社概要	スーパーマーケット、大型商業施設、専門店の直営・フランチャイズ店を展開。アビジャン市を中心に 152 店舗の販売拠点持ち、20 の海外有名ブランドを取り扱う。大規模な卸・小売事業者として、自社で物流をコントロールし、商品の安全、品質保証のため一環した流通システムを整備し、作業のグローバル化に努めている。
取扱いブランド、商品	食品・日用品スーパーマーケット「HAYAT」、「CASINO」、「CASH CENTER」、「JOUR DE MARCHE」、「BONPRIX」、「MINIPRIX」のほか、大型商業施設「CAP SUD」、「CAP NORD」、「SOCOCE」、「LA DJIBI」や専門の直営・フランチャイズ店「GIFI」、「FNAC」、「SONY」、「YAATOO」、「ELECTRO MARCHE」などを展開。スーパーマーケットでは、日常生活に必要なものを豊富にラインアップするとともに、品質と価格競争力のある商品の開発に力を注いでいる。そのために、国内外の生産地や加工業者と連携をとり買い付けを行っている。商品調達は、国産品が 8 割を占め、輸入品は 2 割程度。このうち約 9 割を欧州から調達している。
特色	コートジボワールにおける流通業の先駆者であり、業界をリードする。長年にわたり築いていた経験と信用、専門性を発揮して、事業を拡大しながら社会に貢献し成長を続けることを目指している。
日本企業との提携可能性	消費財の販売先としての可能性。輸入販売代理店。
その他	1998 年にモナコ MERCURE グループが資本参加。

**Smartronic (コートジボワール/流通・販売・フランチャイズ・飲食)**

URL	不明	所在地	Prima Center, au dessus du Magasin Copagabbana - Zone 4 C Marcory Abidjan - Côte d'Ivoire
設立年	不明	従業員数	480 名 (2017 年)
資本金	不明	売上高	非公開
代表者	Mr Ziad Halaoui, Director (225 07037606 / smartronic@live.fr)	連絡先	Tel : +225 21 25 43 43 Mazen Halaoui, Sales manager Email: ramihalaoui@hotmail.fr

会社概要	腕時計をはじめとする高級貴金属の輸入販売を行うレバノン系企業。アビジャン市内の大型商業施設に自社経営の店舗「AIWATCH」「TIMEBOX」(前者は Prima Center、Cap Sud、Abidjan Mall、Sococe Latrille に、後者はカルフルも入っている Playce Marcory、Playce Palemeraie に店舗を構える)を展開している。オンライン販売も行っており、腕時計の販売数は年間 1 万 8,000 本。
取扱いブランド、商品	腕時計の取扱いブランドは以下の通り。 *CASIO *JACQUES LEMANS *WENGER *SECTOR *MASERATI *FURLA *NAFNAF *ELITE WATCHES *NOWLEY
日本企業との提携可能性	腕時計等の販売パートナー

**SONOCO-CI (コートジボワール/流通・販売・フランチャイズ・飲食)**

URL	不明 (Facebook Page あり)			所在地	Rue A33, Plateau Côte d'Ivoire		
設立年	1973 年	売上高	不明	資本金	不明	従業員数	不明
代表者	Naguib Willian SAAD (Président Directeur Général)			連絡先	Tel : +225 20 32 69 18 +225 20 33 14 85 +225 20 33 17 69		

会社概要	<p>家電製品や家具の輸入販売業を行っている。家電製品に関しては7つのブランド（パナソニック、Berklays、LG、Westpoint、Wilson等）の総代理店であるほか、輸入業者を通じてダイキン製品等を輸入している。自社販売店舗をアビジャン市内に2カ所設けている。</p> <p>2001年までは松下電器との共同出資で電化製品の組み立て工場をコートジボワールで操業していたが、関税制度の改変による輸入部品の関税引き上げにより撤退、以降、輸入販売業を主としている。</p> <p>近年は消費者の低価格志向からB to C向け事業に限界を感じ始めており、B to B向けの空調システム販売・サービス提供に注力している。</p>
海外拠点	なし
取扱いブランド、商品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家電製品（Panasonic、Berklays、LG、Westpoint、Wilson、ダイキン等）</li> <li>・家具</li> </ul>
特色	代表のNaguib Willian SAAD氏はレバノン生まれ。20代でコートジボワールに移住したのち、日本の電化製品に関心を持ち、1970年代に来日して以来、電化製品関連業種に携わる。日本製品に対して高い信頼を置いている。
日本企業との提携可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家電製品、特に同社が近年注力している空調システムの納入</li> <li>・家庭用家具、オフィス用家具等の納入</li> </ul>

**Yeshi Group (コートジボワール／流通・販売・フランチャイズ・飲食)**

URL	<a href="http://www.yeshigroup.com/presentation.html">http://www.yeshigroup.com/presentation.html</a>	所在地	01 BP 230 Abidjan 01, Côte d'Ivoire
設立年	1979年	従業員数	2,500名(2016年)
資本金	不明	売上高	3億ユーロ(2016年)
代表者	Mr. Abdul Hussein Beydoun	連絡先	Tel : +225 21 25 54 54 Fax : +225 21 25 07 76

会社概要	<p>17社の企業から成るレバノン系コングロマリットである。分野は建設、鉄鋼・金属資材製造、自動車販売代理店(RIMCO及びSETACI)、高級家具輸入販売、不動産、小売流通など。傘下企業がモロッコ、セネガル、カメルーン、中央アフリカ、ガボン、コンゴ共和国に展開する他、グループ全体としては、パリと上海に調達・購買オフィスを有している。ベイルートにも拠点あり。</p> <p>グループ企業のベルナベ社は、鉄・金属加工、セメント、タイル等製造販売(含む工具や産業用機器、高級家具等の輸入)を手掛ける。従業員320人。年商4,500万ユーロ。国内に拠点5カ所。アビジャンのヨブゴン工業団地に金属加工工場(800㎡)、中部ブアケに1,500㎡、西部サンペドロに400㎡の工場がある。ガボン、コンゴ共和国にはアルミニウム工場あり。カメルーンにも拠点あり。</p> <p>同じくユニバーサル・インダストリー社は、主に建設業向け鉄鋼、金属資材の加工・製造を行う。鉄板、鉄筋、釘、パイプ(年産100万本)が主要製品。西アフリカ諸国に輸出。日本とは、電線の専門商社であるフジデンを介して、淀川鉄鋼所と取引実績あり。台湾、中国より原材料を輸入。輸入元により品質を調整できる。ヨブゴンの工場には研究開発施設も設置。</p> <p>新規事業としては、2016年にカカオの流通・一次加工を手掛けるDAFCI社を買収しカカオ産業にも進出。西部サンペドロ近郊に一次加工拠点を確保した。現在はカカオ豆の乾燥工程のみだが、今後は加工事業を拡張し、カカオバター製造まで手掛ける予定。</p>
海外拠点	Yeshi Group名義ではパリと上海に調達・購買オフィスを有している。ベイルートにも拠点あり。
取扱いブランド、商品	多岐にわたるが、例えば自動車ではグループ会社のSETACIはKIA、RIMCOは長城自動車など中国車を扱っている。
特色	創業者はレバノン出身のAbdul Hussein Beydoun氏。同氏がアビジャンのトレッシュビル地区で77年にバイクと自転車の修理工場を創業。79年にエチオピア系のMekbebe家と共同出資でYeshiグループを設立。
日本企業との提携可能性	産業用機器、自動車関連、工具、高級サニタリー家具等の輸入販売代理店。各種投資パートナー。

### Callivoire (コートジボワール/アグリ・水ビジネス)

URL	<a href="http://callivoire.com/">http://callivoire.com/</a>	所在地	Rue Clement Ader, Zone 4, 01BP 896 ABIDJAN 01, Côte d'Ivoire
設立年	1986 年	売上高	不明
資本金	Arysta LifeScience Europe 子会社	従業員数	不明
代表者	Axel d'Hauthuille	連絡先	電話 : +225 21 35 75 04 Email : <a href="mailto:contact@callivoire.com">contact@callivoire.com</a>

会社概要	農業資材を扱う商社で、ライフサイエンス分野の多国籍企業である Arysta LifeScience Europe の子会社。コートジボワールで開催される農業見本市では大規模な自社ブースを出展しており、国内での存在感は大きい。
海外拠点	Arysta LifeScience グループは、日本を含め世界 100 以上の国や地域に拠点を持つ。西アフリカでは、ガーナに Callivoire の系列会社 (Callighana) が所在するほか、セネガル・マリ・トーゴ・カメルーンにも子会社や拠点を有する。
取扱いブランド、商品	取り扱う商品の幅は広い。農薬散布時の防護服から、肥料や植物活性剤、さらには種苗までをカバーする。主なブランドは以下のとおり。  農薬等散布機 : Cifarelli (イタリア)、OSATU (スペイン) 等 植物活性剤 : ATONIK (自社製品)、BIOZYME (米国) 等 肥料 : Callifert (自社製品)、NITRABOR (英国) 等
特色	親会社を通じて世界中にネットワークを持つ他、国内にも本社を含め 14 カ所の拠点を有する。マイクロファイナンス事業者と連携し、農家が同社の取り扱い製品を販売する際の貸付も行っている。
日本企業との提携可能性	肥料や植物活性剤などの納入
その他	Arysta LifeScience は、トーマン (現豊田通商) とニチメン (現双日) が設立した企業だったため、Callivoire も日本企業の現地法人だった時代がある (現在の Arysta LifeScience は米国の企業グループに入っており、日本企業ではない)。



**COBA (Compagnie Agricole de Bondoukou) (コートジボワール／アグリ・水ビジネス)**

URL	http://www.coba-groups.com/en/index.html			所在地	BP 435 Bondoukou, Côte d'Ivoire		
設立年	2011年	売上高	不明	資本金	1,000万FCFA	従業員数	不明
代表者	Mr. Issoufou OUATTARA, Président Directeur Général			連絡先	Tel : +225 35 91 55 60 Fax : +225 35 91 55 80 Mob: +225 07 80 45 29 Email : pdg@coba-groups.com		

会社概要	コートジボワール北東部 ZANZAN 地方のボンドウクウ (Bondoukou) を拠点に活動する、農業および農産品一次加工を行う地場企業。カシューナッツ、綿花、ヤムイモ、トウモロコシ等のキビ類、アワ等の雑穀類の他、コメ、トウモロコシのシロップ (Sorghum) など、同地方の主要作物を広く栽培している。
取扱いブランド、商品	カシューナッツ、綿花、ヤムイモ、トウモロコシ等のキビ類、アワ等の雑穀類の他、コメ、トウモロコシのシロップ (Sorghum) など。
特色	ワタラ社長は ZANZAN 地方商工会議所の会頭として、同地方の産品振興や企業誘致に努めている。また、2003年以來、コートジボワール商工会議所で、会頭アドバイザー (産業高付加価値化担当) を務めている。
日本企業との提携可能性	COBA 社に対する農業資機材や生産効率化のためのノウハウ提供 COBA 社からのカシューナッツや綿花等の調達

ICT4DEV (コートジボワール/アグリ・水ビジネス)

URL	http://www.ict4dev.ci/			所在地	04 BP 1164 ABIDJAN 04 - Cocody Angré Papayer Djomi, Abidjan		
設立年	2014年	売上高	不明	資本金	不明	従業員数	不明
代表者	不明			連絡先	Tel : +225 22 50 31 66 / 48 90 04 55 Email :pdg@ict4dev.ci		

会社概要	<p>地方農村の農産品生産、販売、物流等の課題解決に特化した ICT ソリューションを手掛けるスタートアップ企業。GELICO 社が提供する SaaS プラットフォームを利用し、データベースの構築及びスマートフォン等を使ったソリューションを提供。</p> <p>&lt;事例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ごとの農産品取引価格のリアルタイム提供</li> <li>・農地の面積、農薬投入、耕作方法等のデータを基にした収量シミュレーションシステムの提供</li> <li>・西部サンペドロにおける農産品（カカオ、コメ、カシューナッツ、キャッサバ等）輸送のトラックのウェブマッチングサービスの提供。アビジャン、北部コロゴ、ダロア等の農産品産地、港周辺でも利用可。</li> <li>・農機の有効活用を目的とするユーザーと所有者のマッチングシステム</li> </ul>
海外拠点	今のところ拠点はコートジボワール国内のみ。西アフリカ全体を対象とするサービス展開を目指している。
取扱いブランド、商品	農業・食品加工業向けの ICT ソリューションの提供
日本企業との提携可能性	同社に対する農業資機材や生産効率化のためのノウハウ提供 同社からのカシューナッツや綿花等の調達

## RMG Côte d'Ivoire（コートジボワール／アグリ・水ビジネス）

URL	<a href="http://www.rmg-ci.com/index.php?page=h">http://www.rmg-ci.com/index.php?page=h</a>	所在地	ZI Vridi, Rue Sylvestre (Rue de la SICTA) 01 BP 3715 Abidjan 01 - Côte d'Ivoire
設立年	不明	従業員数	60～70名（コートジボワール）
資本金	3億 FCFA	売上高	不明
代表者	不明	連絡先	Tel. : +225 21 21 05 00/21 75 00 05 Fax : +225 21 21 05 05/21 75 00 06 Email : info@rmgconcept.com

会社概要	<p>コメ、カカオ、トウモロコシ、綿花、サトウキビ、天然ゴム、バナナの大規模生産者及び小規模生産者（含む協同組合）を対象に以下のビジネスを行っている。</p> <p>各ビジネスの詳細は以下の通り。</p> <p>（１）農薬（殺虫剤、除草剤、防黴剤等）の輸入販売（卸及び小売り）：スイス Syngenta、ドイツ・バイエル、米・ダウ、ドイツ・BASF、ノルウェー・NORDOX、ノルウェー・Yara など、農薬大手各社の商品の輸入販売・流通を行う。アビジャンに面積 3 万 5 千㎡の倉庫と、コートジボワール国内に 22 の販売拠点を持つ。</p> <p>（２）関連サービスの提供：</p> <p>① アフリカの農業生産の約 8 割を担う小規模農家向けに、生産性向上を通じた所得拡大のため、農薬の小分け販売の他、農家のグループ化、農地の整備、農機の手配、IT 技術を用いた生産性向上サポート、認証取得サポート、収穫後の各種サポート・コンサルテーション（保存、RMG の設備・ネットワークを通じた加工・販売、マーケティング等）を提供。これら商品・サービスの対価は収穫物で受け取ることも可能。約 5 万の小規模農家が RMG のサポートを受けている。</p> <p>② 産業向けサービス：農薬等のリパック、最適化サービス。量や成分など、顧客のニーズに応じて対応。農業廃棄物の焼却サービス（コートジボワールで唯一、欧州基準を満たした焼却施設を運営）</p> <p>（３）肥料の輸入販売：2015 年より開始。仏 Ferti Plus 社から肥料を輸入しエンドユーザーに販売している。</p>
海外拠点	<p>RMG Concept は、Syngenta 社の元社員がスイスで立ち上げた会社。その後、モーリシャスにホールディングの本社を置き、その下にスイス及びコートジボワール、ガーナ、リベリア、ブルキナファソに法人を置いている。スイス RMG Concept の子会社としてセネガルにも子会社あり。実質的な事業はコートジボワール中心に展開している。</p>

	<p>農薬の卸売は、コートジボワールを拠点に、ナイジェリア、カメルーンを除く西・中部アフリカ全域で販売（含むモーリタニア、ケニア）。自社店舗による小売りはコートジボワール、ガーナ、ブルキナファソ。小規模農家を対象とする総合サービスはコートジボワール、ガーナ、ブルキナファソ、リベリア。産業向けサービスはコートジボワールのみで展開している。</p>
<p>取扱いブランド、商品</p>	<p>取り扱う農薬は約 300 種類。</p>
<p>特色</p>	<p>農薬の輸入卸・販売から、関連サービスの展開（小規模農家向け、大手農産品企業向け）にシフトしつつある。2年前から新規事業として肥料の販売も開始。顧客のニーズに合わせて成分を調整している。</p>
<p>日本企業との提携可能性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同社が手掛けるサービス事業に関連し、同社のネットワークを通じた、小規模農家向けの機械機器、各種ソリューションの提供が考えられる。</li> <li>・肥料（バイオ肥料含む）の輸入販売。</li> </ul>

### SIFCA（コートジボワール／アグリ・水ビジネス）

URL	<a href="http://www.groupesifca.com/">http://www.groupesifca.com/</a>	所在地	不明
設立年	1964 年	従業員数	2 万 9,304 名（2016 年）
資本金	不明	売上高	4,746 億 FCFA（2016 年）
代表者	Mr. Alassane DOUMBIA, Executive Chairman Mr. Pierre BILLON, CEO	連絡先	不明

会社概要	<p>コートジボワールを拠点に西アフリカ各国で活動する、農産品生産の大手企業。主な事業は天然ゴム（34%）、パームオイル（52%）、サトウキビ（11%、拡大中）、ココア、コーヒーの栽培。自社所有農地面積は 12 万 Ha、下請け農家の保有面積は 20 万 Ha。最も大きい生産拠点はコートジボワール。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴム：年産 20 万トン。フランスの子会社が販売を担う。2000 年以降、仏タイヤ大手のミシュランが技術協力、出資面でのパートナー。</li> <li>・パームオイル：コートジボワール、リベリア、ガーナでプランテーション栽培。シンガポールの Olam 及び Villemar グループが SIFCA のパームオイル事業に資本参加し 2008 年に設立したサニア（SANIA）社がアビジャン工場で精製（2010 年～）。</li> <li>・砂糖：生産拠点はコートジボワールのみ。年産はコートジボワール総生産量の 50% を占める 10 万トン。モーリシャスの Terra 社がパートナー。</li> </ul> <p>今後はプランテーションの拡大、加工工場の処理能力向上を中心に製造拠点の生産能力を高め、ゴムと砂糖については今後 10 年で倍増を予定。</p> <p>油ヤシの廃材を利用し精製工場の発電を行っている。最初のプロジェクトでは 46MW 規模の発電設備を建設。「ゼロ森林破壊」をモットーに、今後も複数のバイオマス発電計画が予定されており、エネルギー関連事業にも重点的に取り組む。</p>
海外拠点	<p>コートジボワールで上記作物の栽培を行う他、リベリア、ガーナ（天然ゴム、パームオイル）、ナイジェリア（天然ゴム）でも栽培。フランス、セネガルには販売拠点を持つ。6 カ国に 10 の子会社を有する。</p> <p>アビジャン及びパリの証券取引所に上場。</p>
取扱いブランド、商品	上記農作物の栽培及び販売
特色	<p>積極的な買収及び JV によりまず国内、次いで周辺国で事業を拡大してきた。上記以外の主なオペレーションは以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・95 年 COSMIVOIRE（パームオイル精製）</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 96 年 上記 Terra との JV で SUCRIVOIRE (サトウキビ) を設立</li> <li>・ 97 年 Uniliver との JV で PALMCI (植物油) を設立</li> </ul> <p>⇒上記買収・JVにより、天然ゴム、植物油、サトウキビという3つのビジネスラインが確立。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 99 年 仏、コートジボワール、ガーナの天然ゴム関係3社を買収</li> <li>・ 11 年 リベリアで CRC 社を買収し MOPP 社を設立 (天然ゴム)</li> <li>・ 13 年 ガーナで Wilmar Africa に資本参加 (植物油)。</li> </ul>
日本企業との提携可能性	農産品及び新規事業 (バイオマス発電) における共同事業の実施。
その他	最大株主は PARME INVESTMENT (44.22%)、OLAM と WILMAR の JV である NAUVU (27.06%)、IMMORIV (21.18%)、その他個人投資家。

**SIPRA Group (Societe Ivoirienne des Productions Avicoles) (コートジボワール/アグリ・水ビジネス)**

URL	http://sipra.ci/	所在地	Deux-Plateaux Carrefour Macaci 04 BP 1664 Abj 04
設立年	1976 年	従業員数	630 名
資本金	7 億 5,000 万 FCFA	売上高	不明
代表者	Mr.Sylvain GOTTA, Directeur Général	連絡先	Tel : +225 22 52 00 52 Fax: +225 22 41 32 83

会社概要	<p>コートジボワール最大の養鶏企業グループ。傘下には下記の 3 社があり、それぞれの分野で最大手の企業である。シェアは各分野で約 70%。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ COQUIVOIRE (鶏肉加工・卸・小売)</li> <li>➤ IVOGRAIN (家禽用飼料の生産販売)</li> <li>➤ IVOIREPOUSSIN (雛鳥の飼育・販売)</li> </ul> <p>ルクセンブルク資本 73.41%、コートジボワール資本 26.59%で構成されている。</p> <p>グループの中核である COQUIVOIRE は、アビジャン市内 2 ヲ所に養鶏場と関連施設があり、生産能力は、鶏肉 20,000 羽/日、鶏卵 3,000 個/日。</p>
海外拠点	2015 年に初海外現地法人としてブルキナファソに鶏肉加工子会社 SOBUPRA を設立
取扱いブランド、商品	鶏肉、鶏卵、鶏肉ソーセージ、スモーク・チキン等。
特色	<p>COQUIVOIRE は、近代的な設備を導入し、養鶏、鶏肉生産、加工、販売を一貫して行う流通体制を整えている。一貫した生産・流通体制により、衛生・品質管理を徹底し、安全性を保証するとともにコストを省き割安な価格で商品を消費者に提供している。主な販売先は、スーパー、レストラン、食堂、ホテル、ファーストフード店などに卸しているほか、消費者が必要な時にいつでもどこでも購入できるよう「消費者に身近」をモットーにアビジャン市内各所に販売拠点を設置し小売りもしている。テレビ、ラジオを通じた宣伝、メディア広告のほか、クリスマスやバレンタイン、母の日、父の日などに時季的な販売プロモーション活動にも力を入れている。社会文化活動の後援などにより知名度を上げている。</p> <p>世界的な鳥インフルエンザ流行で鶏肉の消費が落ち込んだ際は、衛生管理と検査を徹底し、政府と協調して鶏の供給体制を整備し、「安全な鶏肉」を供給する企業としてイメージ向上につながった。コートジボワールで鶏肉と言えば、誰もが COQUIVOIRE を思い浮かべるほど、同社のラベルは確立している。</p>
日本企業との提携可能性	設備、飼料等の供給、各種共同事業

<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コートジボワールの養鶏業界団体は IPRAVI（Interprofession Avicole Ivoirienne）である。1995年設立。傘下には、ANAREVCI（鶏肉及び鶏卵の卸・小売業者の団体）、UACI 及び ANAVICI（双方とも、主にブロイラーと鶏卵の生産者：養鶏業者 及び 鶏肉加工業者からなる団体）、INTERAVI（養鶏業者向け飼料やケージ、鶏卵の保存機器など各種設備のサプライヤー団体）の 4 団体がある。</li> <li>・ 鶏肉加工及び流通については、COQIVOIRE と FOANI が大手。養鶏用飼料については IVOGRAIN の他、FACI、FOANI がある。</li> <li>・ COQIVOIRE 社長の Jean-Marie ACKAH 氏は、コートジボワール企業連盟（CGECI）の会長を務めている（2017年7月現在）。</li> </ul>
------------	--



### Groupe SITA (コートジボワール/アグリ・水ビジネス)

URL	<a href="http://sita-sa.com/?id=70">http://sita-sa.com/?id=70</a>	所在地	不明
設立年	2000年	従業員数	1,005名
資本金	5,000万 FCFA	売上高	不明
代表者	Diabaté Massogbè Touré	連絡先	Tel : +225 21 25 16 15 +225 21 25 16 85 Fax :+225 21 25 34 43

会社概要	<p>カシューナッツの加工を行う他、グループ会社に CEDAICI (農業従事者向け小規模融資サービス)、SIRIZ SA (米の生産販売)、IRiS Hotel Les Frontieres (ホテル) 等がある。</p> <p>1981年にカシューナッツ栽培者向けの農協 (Coplaci、la Coopérative des planteurs d'anacardier de Côte d'Ivoire) を設立。2000年に SITA 社を立ち上げ、国内で初のカシューナッツの加工工場を設立。殻付きカシューナッツの輸出のみならず、最終製品への加工も自社で行う。</p> <p>社長の Touré 氏は、CGECI(コートジボワール企業連合会)内の副会頭を務めるほか、CGECI 内の女性起業家推進委員会 CDEF (Commission pour le Développement de l'Entrepreneuriat Féminin)の委員長を務めるなど、自社のビジネスのみならず社会活動にも精力的。</p>
取扱いブランド、商品	カシューナッツ製品、殻つきカシューナッツ
特色	地場系。カシューナッツ取扱量で OLAM 社 (シンガポール) と競合。
日本企業との提携可能性	カシューナッツ関連製品の調達、農業従事者向けサービスにおける協業

**COTIPLAST (COTE D'IVOIRE PLASTIQUES) (製造業)**

URL	<a href="https://www.facebook.com/Côte-d'Ivoire-plastiques-533379093408916/">https://www.facebook.com/Côte-d'Ivoire-plastiques-533379093408916/</a>	所在地	Zone Industrielle – Yopougon 01 BP 615 Abidjan 01
設立年	1991 年	売上高	192 億 FCAF (2016 年)
資本金	不明	従業員数	600 名
代表者	不明	連絡先	Tel : +225 23 46 64 27 Fax : +225 23 46 65 69 Email : cotip@afnet.net

会社概要	コートジボワール最大手のプラスチック専門メーカー。
海外拠点	なし
取扱いブランド、商品	食品容器など各種プラスチック製品、有機プラスチック袋 (30 トン/日) 等。
特色	レバノン系
日本企業との提携可能性	プラスチック原料の提供 (バイオ素材含む)
その他	2016 年「コートジボワール大手 500 社」162 位

## EUROFIND (コートジボワール/製造業)

URL	http://www.eurofindgroup.com/			所在地	24 Boulevard Clozel Plateau -Abidjan		
設立年	1972 年	売上高	1,946 億 5,000 万 FCFA	資本金	不明	従業員数	2,246 名
代表者	Adham EL KHALIL (Président Groupe Afrique)			連絡先	Tel : +225 20 22 80 67		

会社概要	<p>コートジボワールを本拠として西アフリカ 5 カ国、ヨーロッパ 7 カ国に展開するコングロマリッド。事業会社の立ち上げ・売却等を重ね、現在は事業会社 4 社に加え、その傘下に海外支店を持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ SCCI 社：インク、ニス、塗料等の製造、化粧品原料の製造・流通等の化学品事業を展開。セネガルに子会社（SSPC 社）を構える。</li> <li>✓ SOTACI 社：鉄鋼製品の製造（建設資材）・輸入販売を行う。従業員は 700~800 名、生産量は 15 万トン/年。2010 年に ISO 9001 VERSION 2008 を取得。建設資材・原料は中国・インドのものを輸入している。トーゴ、ベナン、マリに子会社（STIL SOTABENIN、SOTAMALI）を構える。</li> <li>✓ ACIERIES DE CI 社：鉄スクラップの加工を行う。従業員は 500 名、最大生産量 8,000 トン/月、通常は約 5,000 トン/月。</li> <li>✓ EUROLAIT 社：食品加工業（乳製品、飲料）を展開。マリに子会社（Eurolait-Mali）を構える。</li> </ul> <p>食品加工分野ではカカオマスやカカオバターの加工工場をサンペドロに建てる予定。また、今後の関心事項は牛の放牧場、屠殺場の運営、フルーツの加工場（カット、冷凍）の運営等である。かつてグループ会社だった飲料部門の les Brasseries Ivoiriennes は Castel グループ（SOLIBRA）に売却した。</p>
海外拠点	マリ、ベナン、トーゴ、セネガルに子会社（ナイジェリア、カメルーンの事業は売却）、ヨーロッパでは別ブランドでベルギー、フランス等 7 カ国に進出。ヨーロッパでは車のダッシュボードやルイ・ヴィトンのバッグ等に使用される合成皮革の製造を行っている。
取扱いブランド、商品	化学品、建設資材、乳製品
特色	新規事業の開拓にも積極的
日本企業との提携可能性	加工機械等の納入先

### Nouvelle Parfumerie Gandour (コートジボワール/製造業)

URL	<a href="http://npgandour.com/">http://npgandour.com/</a>	所在地	Zone Industrielle, Yopougon 01 BP 4387 Abidjan 01, Côte d'Ivoire
設立年	1977年	従業員数	2,000名(2016年)
資本金	非公開	売上高	非公開
代表者	Mr. Mahmoud El Ghandour Founder & Director General	連絡先	Tel : +225 23 51 52 20 Fax : +225 23 51 52 44 E-mail : <a href="mailto:gandour@afnet.net">gandour@afnet.net</a>

会社概要	<p>1965年に代表者の父親がダカールで創業。77年に代表者がアビジャンで創業した。レバノン系。</p> <p>化粧品及び香水の製造・販売。アビジャン市内ヨプゴン工業団地内に本社兼工場を有する。</p> <p>ボディー用品、ヘアケア用品、子供用スキンケア、香水等幅広い商品レンジを展開している。</p>
海外拠点	モロッコ、セネガル、マリ、カメルーンに拠点あり。欧米にも輸出している。
取扱いブランド、商品	上記の各商品群につき主要3~4ブランドを展開。これまで発売したブランドは600種類以上。
特色	品質管理に力を入れており2006年からISO9001を取得。ISO2001:2008も取得済み。
日本企業との提携可能性	化粧品原材料の供給 日系化粧品メーカーによるライセンス販売
その他	<p>コートジボワール国内販売最大手の化粧品メーカーといわれるが、売上等含め、会社概要は非公開の姿勢を貫く。</p> <p>国内での競合は、ロレアル、ユニリーバ等の大手他、同じくレバノン系のSIVOP(シボップ・<a href="https://www.sivop.com/">https://www.sivop.com/</a>)、COPACI(コパシ・<a href="http://www.copaci.com/">http://www.copaci.com/</a>)、Grey de Kouroun(グレイ・ドウ・クルーン)や、仏SICOBEL(シコベル・<a href="http://www.sicobel.com/">http://www.sicobel.com/</a>)など</p>

**Plastica (コートジボワール／製造業)**

URL	(サイト工事中) www.plasticaci.com			所在地	ABIDJAN-KOUMASSI Zone Industrielle		
設立年	1999年	売上高	不明	資本金	5億 FCFA	従業員数	800~ 1,000名
代表者	Abass Badreddine (General Manager)			連絡先	Tel:+225 21 75 73 80 +225 21 36 57 07 +225 21 26 67 04		

会社概要	<p>プラスチック製品と殺虫剤の製造を行っている。創立当初はプラスチック袋のみの製造だったが、2013年のコートジボワールにおけるプラスチック袋の部分的な製造禁止措置を受け2014年にバケツ、ビールケース、椅子等の製造を開始。</p> <p>工場は1.5Ha規模、プラスチック製品はブルキナファソ、マリ、ギニアビサウ、セネガル、ガボン、ニジェール、リベリアに輸出。輸出先ではブルキナファソが1番、マリが2番目のマーケット。最近ナイジェリアにも販路を開拓した。</p> <p>国内販売に当たってはアビジャン市内のアジャメ地区に2店舗、クマシ、ヨプゴン、トレッシュビル、アボボ地区にそれぞれ1店舗ずつ販売店舗を持ち、小売業者や最終消費者向けに販売を行っている。</p> <p>HDPFやLDPE等の原料はスペイン、フランス、カタール、ドバイ、サウジアラビアから輸入している。</p> <p>プラスチック製品の製造機械は直近では従来のインド企業のものに代わりドイツ企業を導入した。機械購入に関心が高く、台湾等に機械の買い付けに行っている。</p>
海外拠点	なし
取扱いブランド、商品	プラスチック製品、殺虫剤の製造
特色	レバノンからの移民である現社長の父親が創設した。国内での禁止措置を受け、従来の主力商品であるプラスチック袋に代わり、幅広いプラスチック製品に方針転換し成功し、国内の大手プラスチックメーカーの一つとなっている。
日本企業との提携可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学品原料納入</li> <li>・プラスチック製品製造機械の納入</li> </ul>

### SIVOP（コートジボワール／製造業）

URL	https://www.sivop.com/			所在地	Yopougon – Zone Industriell - 01 BP 2085 ABIDJAN 01		
設立年	1985年1 月1日	売上高 (2015 年)	12億 5,000万 FCFA	資本金	不明	従業員数	1,500名
代表者	HOJEIJ Karim			連絡先	Tel : +225 23 51 53 00 Fax : +225 23 46 67 24		

会社概要	西アフリカ地域における化粧品製造販売大手。取り扱い製品は、スキンケアをはじめボディケア、ヘアケア、フレグランス、トイレタリーなどで、国際規格に対応し、女性、男性、ベビー向けにそれぞれブランド名を変えて販売している。コートジボワールをはじめアフリカ 26 カ国に製造および販売拠点を持ち、アフリカで強い販売網を展開している。アフリカで拡大する中間所得層に着目し、大衆ブランドや低価格帯にも商品群を拡大。
海外拠点	トーゴ、セネガル、コンゴ民主共和国などアフリカ 26 カ国で製造および販売拠点を展開。
取扱いブランド、商品	SIVODERM、ALOEVERA、BIOSKIN、VITAL、VITALYS など、現在 10 数の自社ブランドを展開し、愛用者を着実に増やしている。また、市場での更なる優位性確保のためドイツに本拠を置くホームケア・ビューティケア世界大手のヘンケルと石鹼 (FA ブランド) や歯磨き粉 (VADEMECUM) のライセンス製造契約、日本のサンリオとキャラクター商品「ハローキティ」のブランド・ライセンス契約を締結し、商品の製造販売を行っている。
特色	西アフリカにおける化粧品メーカーの大手であり、業界をリードする。長年にわたり築いてきた経験と信用、専門性を発揮して、事業を拡大しながら社会に貢献し成長を続けることを目指している。一方、アフリカ地域では、多彩なブランドを持つフランスのロレアルや英国ユニリーバ、米国プロクター・アンド・ギャンブル (P&G) など欧米メーカーも、大衆ブランドを投入し、伸長するアフリカ市場の成長を取り込もうと攻勢をかけており、同種の製品が競合している。品質管理を顧客満足のために必要不可欠と捉えて、厳しい衛生基準を満たすため工場には適切な設備を導入するとともに、安全性および製品の品質管理を保証する ISO 9001/2008 認証を取得している。
日本企業との提携可能性	原料、機械設備の販売先。ライセンス契約。

## AZITO ENERGIE (コートジボワール/建設・インフラ)

URL	<a href="http://www.azitoenergie.com/fr/">http://www.azitoenergie.com/fr/</a>	所在地	P 1296 ABIDJAN CIDEX 1 REPUBLIQUE DE COTE D'IVOIRE
設立年	1997 年	売上高	不明
資本金	英 Globeleq (76.9%)、アガカーン基金/IPS (23.1%)	従業員数	不明
代表者	Directeur général M. Luc Ayé	連絡先	Tel. : +225 22 40 02 40 +225 22 41 72 86 Fax : +225 22 41 75 18 Email : info@azitoenergie.com

会社概要	IPP 事業者 (BOOT 方式)。1997 年にコートジボワール政府と 24 年のコンセッション契約を締結。発電した電力は売電契約に基づき電力会社 CIE に供給。
取扱いブランド、商品	電力
特色	コートジボワール電力生産の 4 割弱を占める。1号機 (1999 年運転開始)、2号機 (2000 年 2 月)、3号機 (2015 年) それぞれ 150MW の発電能力を持つコンバインドサイクル発電設備を導入。西アフリカで最大規模の発電所。ガーナ、トーゴ、ベナン、ブルキナファソ、マリなど周辺諸国へ売電。天然ガスを燃料として使用。
日本企業との提携可能性	設備や使用燃料調達の可能性。
その他	【設備概要】ガスタービン、蒸気タービン、主変圧器、空気圧縮機、復水器、発電機、排熱回収ボイラー、燃焼器など

**CIPREL (コートジボワール/建設・インフラ)**

URL	http://www.ciprel.ci/			所在地	Rue Des Textiles-Z I-Vridi		
設立年	1994 年	売上高	不明	資本金	仏 Eranove (83.3%)、政府 (14.7%)、西アフリカ開発銀行 (BOAD) (2%)	従業員数	不明
代表者	不明			連絡先	Tel : +225 21 23 63 62 Email : info@ciprel.ci		

会社概要	西アフリカで初の IPP 事業者(BOOT 方式)。1994 年にコートジボワール政府と 19 年のコンセッション契約を締結。2008 年に当該契約を 2020 年まで延長。電力生産は、年間 40 億 kWh。発電した電力は売電契約に基づき電力会社 CIE に供給。
海外拠点	持ち株会社の Eranove は、セネガル、マリ、コンゴ民主共和国においても発電、給水事業に進出している。
取扱いブランド、商品	電力
特色	1995 年に発電能力 99MW の第 1 号機の運転開始。以後、4 号機までコンバインドサイクル発電設備を拡張し、現在の発電能力は 556MW(ガスタービン 6 機と蒸気タービン 1 機)。西アフリカで最大規模の発電所。CIE を通じガーナ、トーゴ、ベナン、ブルキナファソ、マリなど周辺諸国へ売電。天然ガスを燃料として使用。持ち株会社 Eranove は、コートジボワールで発電事業のほか、配電、送電、給水事業に参入している。
日本企業との提携可能性	設備、使用燃料の調達の可能性
その他	ISO 9001、OHSAS 18001、ISO 14001 の認証を取得



**IPS(WA)/ Industrial Promotion Services (West Africa)**

(コートジボワール／建設・インフラ)

URL	http://www.ips-wa.org/	所在地	62, Boulevard Schoelcher – Cocody 01 BP 3963 Abidjan 01
設立年	1965 年	売上高	5 億 4,700 ドル (2,870 億 FCFA)
資本金	AKFED 40.9% , コートジボワール政府 15%, ドイツ投資開発公社 9%, SFI 15%, BICICI(BNP PARIBAS)8%等	従業員数	5,000 名
代表者	CEO : Mahamadou Sylla	連絡先	Tel : +225 22 40 08 00 Fax : +225 22 44 72 74 Email : <a href="mailto:info@ips-wa.org">info@ips-wa.org</a>

会社概要	IPS-WA は、アガ・カーン開発ネットワーク (Aga Khan Development Network: AKDN)のグループ機関 AKFED(アガカーン経済開発基金)のインフラ・産業開発部門の西アフリカ事業会社。AKDN は、アフリカをはじめ中央・南アジア、中近東を中心に世界約 30 ヶ国で開発事業を展開する 10 機関を傘下に持つ民間の開発支援機関。事業の対象分野は、保健、教育、農村開発、民間セクター開発等多岐にわたる。コートジボワールでは、IVOIRE COTON (綿花生産、繰り綿加工)、CAJOU DES SAVANES (CASA) (カシューナッツ加工)、FILTISAC (ジュート袋製造)、GFI (Groupe Fibako-Ivoirembal) (工業用糸・紐製造)、Centrale Thermique d'Azito (発電)、CHIMTEC (化学品)などの事業を展開している。
海外拠点	ブルキナファソ : FASO COTON (綿花生産、繰り綿加工)、SN SOSUCO (精糖)、FASOPLAST(包装袋製造) マリ : EMBALMALI(包装袋製造)、Energie du Mali (電力・水道) のプロジェクト受注 セネガル : COFISAC (合成樹脂包装袋製造) 、FUMOA (金属、プラスチック包装容器製造)
特色	AKDN の事業の対象分野は、保健、教育、農村開発、民間セクター開発等多岐にわたる。コミュニティ開発支援等のボトムアップ型事業の経験が豊富なほか、マイクロファイナンス事業支援を展開し、自立的なコミュニティの発展を長期的視野で支援している。世界 30 カ国で活動し、約 8 万人を雇用している。非営利開発活動への年間予算はおよそ 6 億 2,500 万ドル。グループ機関のインフラ・産業開発部門は、年間 23 億ドルの収益を上げている。余剰金は、開発活動に再投資される。
日本企業との提携可能性	JICA は、AKDN との間で連携・協働に向けた覚書を締結している。原材料の供給、新規事業における協業、投融資パートナー。
その他	様々な開発事業において IFC と協調融資を行っている。

**MODULUS (コートジボワール/建設・インフラ)**

URL	https:// www.modulus-ci.com/			所在地	Avenue Delafoss, Rue 17,Imm.les Ambassades, Plateau - 16 BP 24 ABIDJAN 16		
設立年	1979年	売上高	不明	資本金	不明	従業員数	不明
代表者	Sahyoun			連絡先	Tel : +225 20 33 12 29 Fax : +225 20 21 33 47		

会社概要	土木・建設・不動産会社。道路、橋・トンネルなど土木工事、ビル、給水塔・導水、埠頭の建設のほか、土木事業の調査・測量・設計業務を行う。
海外拠点	赤道ギニア
特色	日本政府の援助によるササンドラ漁港建設プロジェクトで下請けとしてプロジェクトに参加。現在進行中の日本政府の援助による日本・コートジボワール友好交差点(SOLIBRA 交差点) 改善計画事業では、事業請負の入札に参加したが、Razel (仏建設業大手) が落札し、受注できなかった。政府が実施する公共事業で、中国やベルギー企業の下請けとしてプロジェクトに参加した実績がある。
日本企業との提携可能性	建設資機材の販売先。下請け契約
その他	コートジボワールの建設業では、中国企業が政府ファイナンスのバックアップもあり存在感が強い。最近では、モロッコ系のデベロッパーがホテル、レジデンス、住宅建設などのほか、ココディ湾の整備・開発プロジェクトなど大型事業に参入。トルコ系は建設資材やプレハブ住宅に参入している。また建設資材では製造、販売ともレバノン系が 90%のシェアを占める。製造大手は、Yeshi Group 傘下の Universelle Industries (鉄板、コイル)、SOTACI (鉄パイプ)、SOTICI (PVC パイプ)。販売大手は、Yeshi Group 傘下の Bernabe、SOREF など。

**D.I.S. (Divam Integra Services) (コートジボワール/通信・ICT)**

URL	http://www.divamintegra.ci/			所在地	Abidjan, Cocody Riviera Golf, les Elias 2, Imm. LINUM 45 BP 45 Abidjan 04		
設立年	2014年	売上高	45万ユーロ	資本金	100万FCFA	従業員数	12名
代表者	Mr. Mohammed DIABY, CEO			連絡先	Tel : +225 22 43 46 60 Fax : +225 22 43 55 68 Email : mohamed.diaby@divamintegra.ci		

会社概要	<p>SaaS や EDM (Electronic Document Management)、VSAT( very small aperture terminal)等の ITC 技術に基づき、システム構築、モバイル・ウェブアプリケーション開発、電子化サービス等を行う ICT スタートアップ企業。</p> <p>コンサル事業や、企業等向けの ICT 研修・人材育成事業も行っている。</p> <p>現在の売上げは仏法人におけるコンサル事業が中心だが、6 省庁向け政府電子調達システムの開発、モバイル道案内（混雑状況の把握と最短時間ルートの提示）システム「S.IRA」の開発、交通情報データ・所在地データ等のビッグデータ管理などを進めており、B to C、B to B、政府系などあらゆるユーザーを対象に、交通情報・マネジメントサービスを提供する予定。</p>
海外拠点	<p>2011 年に仏リヨンで設立。現在でも本社登記はリヨンだが、これは欧州に本社がある方が資金調達に有利であるため。コートジボワール法人は 2014 年に設立。</p> <p>現在、開発中の交通情報サービスは、トーゴやカメルーンなど、近隣国にも展開する予定。</p>
取扱いブランド、商品	顧客のニーズに応じた各種ソリューション・システム開発。
特色	社長は仏最大手のホテルチェーンであるアコー (Accord) グループのシステム子会社、仏電機大手のシュナイダー・エレクトリック等で経験を積み、当社を立ち上げた。
日本企業との提携可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICT 技術を用いたサービスの新規開発・業務委託</li> <li>・ 交通関係他、ICT 技術を用いた各種入札案件への入札支援、コーディネーション業務</li> </ul>

**REELCOM (ACTURROUTE) (コートジボワール／通信・ICT)**

URL	<a href="https://www.acturoutes.info/">https://www.acturoutes.info/</a>	所在地	01 BP 3378 Abidjan 01, Côte d'Ivoire
設立年	2008 年	従業員数	約 50 名
資本金	不明	売上高	不明
代表者	Mr. Barthélemy KOUAME, Director General	連絡先	Tel : +225 22 50 21 15 Mob : +225 07 98 24 57 Email : <a href="mailto:barthelek@acturoutes.info">barthelek@acturoutes.info</a> <a href="mailto:contact@timonn.ci">contact@timonn.ci</a>

会社概要	<p>アビジャンを中心に道路交通情報に特化した情報提供サービスを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「Acturoute」：道路交通・インフラ関係を中心とするオンラインニュースのウェブサイト運営 (<a href="https://www.acturoutes.info/">https://www.acturoutes.info/</a>)、モバイル・携帯電話・PC に対する道路交通情報のリアルタイム配信、電子メール・電話等による道路交通情報のリアルタイム配信等から成るサービスプラットフォーム。ガソリンのオンライン販売も行う。</li> <li>・REELCOM diffusion : REELCOM 社のプラットフォームを通じたイベント情報等の配信サービス</li> <li>・ウェブサイトの作成・管理業務</li> </ul> <p>なお、同社内には、クアメ社長が設立した、登録・アプリ無料の少額決済に特化したモバイル決済システム「TiMonn (<a href="https://www.timonn.ci/">https://www.timonn.ci/</a>)」の開発・運営会社もある。17 年 1 月からサービス開始。TiMonn では一回に決済できる金額は 5,000FCFA 以内 (30 分以内 3 回まで) であり、チャージは携帯電話オペレータ Orange の電子マネー経由のチャージ (手数料 3%) または市内スーパー SOCOCE 内の TiMonn カウンターで現金でチャージ可能。現金化・銀行等への振込みも可能。月額使用料は 200FCFA (個人)、500FCFA (法人)。17 年 7 月現在、TiMonn 使用可能なチェーン・店舗はアビジャン市内に 18 社・箇所。ユーザーは 1 万アカウント。損益分岐点である 5 万アカウントが当面の目標・将来的には Acturoute との連携で有料橋・道路の決済にも導入を見込む。</p>
海外拠点	REELCOM としてはなし。TiMonn については、ブルキナファソ、トーゴ、ベナン等、CFA フラン圏内の近隣国での拡大を目指す。
取扱いブランド、商品	上記の通り。
特色	Acturoute は、道路交通情報に特化したサービスで一般ドライバーに浸透しており知名度は非常に高い。TiMonn については、CFA フラン圏では、少額硬貨 (特に 50FCFA 以下) の流通が極端に少なく、少額のお釣りがもらえないことが多いため、特にこの点に利便性を感じる消費者・店舗に少しずつ広まりつつある。
日本企業との提携可能性	TiMonn に関する日本企業による同社への基幹システム等、技術プラットフォームの提供、出資等。その他、オンラインに関する共同事業

## Weblogy (コートジボワール/通信・ICT)

URL	<a href="http://weblogy.com/en/">http://weblogy.com/en/</a>	所在地	Immeuble Pelieu Plateau 01 BP 12324 Abidjan, Côte d'Ivoire
設立年	2002 年	従業員数	150 名 (2016 年)
資本金	不明	売上高	不明
代表者	Mr. Jill-Alexandre N'DIA Mr. Daniel AHOUASSA, Co-founder & CEO	連絡先	Tel : +225 20 33 49 52 Fax : +225 20 33 48 07

会社概要	<p>1998 年にコートジボワール人が米国で創業したコートジボワール初のデジタルマーケティング企業。コートジボワールにおけるウェブ・オンラインサービス企業の草分け的な存在として、以下の事業を展開。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルソリューション事業：ブランド戦略、各種分析・コンサルティング、サーチエンジンの構築・最適化、ウェブマーケティング</li> <li>・広告事業：インターネット広告等</li> <li>・コンサルティング事業：ウェブ関係の調査分析、戦略立案、研修等</li> <li>・ウェブ・モバイル開発事業：Eコマース、ウェブデザイン、アプリケーション等の開発</li> <li>・ウェブサービス事業：コンテンツマネジメント、Google アプリケーション開発等</li> </ul> <p>顧客には、金融、航空会社、通信、農業・農産品加工、公的機関等を中心にコートジボワールに進出している大企業が名を連ねる。</p>
海外拠点	<p>1998 年にワシントンで創業。2002 年にアビジャンに拠点を開設し本格的に西アフリカでの事業を開始した。</p> <p>カサブランカ（モロッコ・06 年）、アビジャン郊外グランバッサムの IT パーク（10 年）、バマコ（マリ・11 年）、香港（12 年）に拠点開設。</p> <p>代理店をブルキナファソ（12 年）、セネガル、ベナン、トーゴ、ニジェール、ガボン（13 年）に設置。</p>
取扱いブランド、商品	<p>一般には、西アフリカ最大の Web ポータルサイト「Abidjan.net (<a href="http://abidjan.net/">http://abidjan.net/</a>)」で知られる。同サイトでは仏語圏西・中部アフリカに関するニュースを発信しており、主要紙並みの影響力を持つ。アビジャンの他、周辺 8 カ国で同様のサイトを運営。12~13 年にかけての周辺各国への進出は、主にこのニュースサイトの立ち上げを目的としたものである。</p>
特色	<p>西アフリカを中心に、オンライン業界をけん引する注目企業。米国の大学を卒業した創業者が、当時自国にデジタルコンテンツ提供会社がなく、アフリカにおいてオンライン産業を発展させたいという強い意志のもと創業した。</p>
日本企業との提携可能性	<p>日本企業による同社への基幹システム等、技術プラットフォームの提供。 その他、オンラインに関する共同事業</p>

**Afric Mecical (コートジボワール／医療・同機器)**

URL	不明	所在地	Abidjan, Côte d'Ivoire
設立年	2001年	従業員数	14名(2017年)うち営業7名
資本金	不明	売上げ	230万ドル
代表者	Mr. Aboude COULIBALY Managing Director	連絡先	Tel : +225 20 33 49 52 Fax : +225 20 33 48 07

会社概要	コートジボワールを中心に、画像診断システム、検査装置・機器、麻酔器・人工呼吸器、眼科用機器、手術関連機器・器具等を幅広く取り扱う輸入販売代理店。今後は特に、コートジボワールでニーズが高まっている循環器及び救急外科手術用機器の取り扱いを希望。コートジボワール以外では、仏語圏西アフリカで実績がある(例:マリで東芝メディカルシステムズの製品を展開)。	
海外拠点	不明	
取扱いブランド、商品	医療画像処理システム(Imaging Medical Systems)	TOSHIBA(日)／KONICA(日)／Mindray(仏) TOSHIBAはエジプトの商社を介して輸入販売
	体外診断用医薬品(IVD)	BECKMAN COULTER(ヨーロッパ・米・南ア)／BIOSYSTEMS(スペイン)
	滅菌器・手術室関連器具	GETTINGE(スウェーデン)
	X線検査装置等	STEPHANIX(フランス)
	耳鼻科用機器、検査装置等	KaWe(ドイツ)
	眼科用機器	OTOPRONT(ドイツ)
特色	主要顧客はコートジボワール国内の公・私立病院 循環器及び救急外科手術用機器については、国立アビジャン循環器研究所( l'Institutde Cardiologie d'Abidjan)が主要顧客	
日本企業との提携可能性	コートジボワールなど西アフリカに販路のない上記関連医療機器・特に、心臓手術関連の機器、救急医療機器メーカー及び商社からの納入、輸入販売	
その他	2017年11月実施の「JETRO アフリカ医療機器バイヤー招聘事業」への参加企業。	

**Babel Horizon (コートジボワール/医療・同機器)**

URL	<a href="https://www.facebook.com/BabelHorizon/?nr">https://www.facebook.com/BabelHorizon/?nr</a>	所在地	Abidjan, Côte d'Ivoire
設立年	2013年	従業員数	20名(2017年)うち営業10名
資本金	不明	売上高	230万ドル
代表者	Dr ANOUMATAKY Souleyman General Manager	連絡先	<u>Tel:+225 07 05 15 05</u> Email:direction@babelhorizon.com

会社概要	検査機器・用具及び関連設備の輸入卸を行っている。下記取扱製品の大半を、仏MEDICAL OVERSEAS PHARMA社(仏語圏西・中部アフリカに特化した医療機器輸出商社： <a href="https://www.medicalpharma.com/">https://www.medicalpharma.com/</a> )を通じて輸入している。							
海外拠点	不明							
取扱いブランド、商品	<table border="1"> <tr> <td>検査機器(液体の攪拌機、滅菌器、マイクロパレット等)</td> <td rowspan="4"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SFRI、STAGO、SEBIA (仏)</li> <li>・ WILLACH (ドイツ)</li> <li>・ MEDICALE UNIVERSAL SUTURES Ltd (インド)</li> <li>・ Mc NEIL AND ARGUS(インド)</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>医療消耗品(採血管・針、注射器、カテーテル)</td> </tr> <tr> <td>検査用機器、用具、設備(ベッド、分娩台、各種検査台、診察用ライト、収納ラック・トレイ等)</td> </tr> <tr> <td>製薬機器</td> </tr> </table>	検査機器(液体の攪拌機、滅菌器、マイクロパレット等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SFRI、STAGO、SEBIA (仏)</li> <li>・ WILLACH (ドイツ)</li> <li>・ MEDICALE UNIVERSAL SUTURES Ltd (インド)</li> <li>・ Mc NEIL AND ARGUS(インド)</li> </ul>	医療消耗品(採血管・針、注射器、カテーテル)	検査用機器、用具、設備(ベッド、分娩台、各種検査台、診察用ライト、収納ラック・トレイ等)	製薬機器		
検査機器(液体の攪拌機、滅菌器、マイクロパレット等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SFRI、STAGO、SEBIA (仏)</li> <li>・ WILLACH (ドイツ)</li> <li>・ MEDICALE UNIVERSAL SUTURES Ltd (インド)</li> <li>・ Mc NEIL AND ARGUS(インド)</li> </ul>							
医療消耗品(採血管・針、注射器、カテーテル)								
検査用機器、用具、設備(ベッド、分娩台、各種検査台、診察用ライト、収納ラック・トレイ等)								
製薬機器								
特色	コートジボワール国立公共保健研究所など、保健省傘下の医療・検査機関が主な顧客							
日本企業との提携可能性	上記検査機器・用具・設備、消耗品全般の輸入販売代理店							
その他	2017年11月実施の「JETRO アフリカ医療機器バイヤー招聘事業」への参加企業。							

**DIALAB (コートジボワール/医療・同機器)**

URL	www.dialab-ci.com	所在地	Yopougon MAMIE ADJOUA, Abidjan
設立年	2013年	従業員数	12名(2017年)うち営業4名
資本金	不明	売上高	35万ドル
代表者	Mr. Yves MILEDJE Managing Director	連絡先	Tel: +225 45 41 42 43 Email: yves.meledje@dialab-ci.com

会社概要	<p>前身は2007年創業。主に、臨床機器・装置、研究所用の検査機器・装置を取り扱っており、日本企業との取り引き実績も有している。社内には、臨床工学技士もおり、アフターサービスも行っている。同社は、コートジボワールを中心に特に以下のニーズがあると考えており、日本製の機器・装置により正確な検査結果が得られ、製品の耐久性も高いと考えている。 ・感染症用の診断機器・装置、 ・婦人科：移動式の超音波検査機器・装置、 ・救急病院：緊急措置用の機器・装置 等</p>	
取扱いブランド、商品	血液検査用機器・装置(体外診断用) (Hematology analyzer IVD)	NIHON KOHDEN (日)
	心電図・心電計( ECG)、脳波計( EEG)、筋電図・筋電計( EMG)、モニター、AED(自動体外式除細動器)等	NIHON KOHDEN (日)
	免疫測定機器・装置(体外診断用) (Immunology analyzer IVD)	TOSOH (日)
	臨床診断機器・装置( Clinical diagnostic analyzer)	THERMO FISHERSCIENTIFIC (米)
	電気泳動機器・装置(体外診断用) (Electrophoresis analyzer IVD)	PS ELETTRONICA (伊) 等
特色	<p>主要販路は大学病院、公立病院( Institut National D'hygiene Publique、CHU Treichville等)・総合病院、クリニック</p>	
日本企業との提携可能性	<p>研究所用機器・装置(電気泳動、微生物学、生命科学)、迅速検体検査、超音波検査機器、放射線機器、救急医療機器等の新規輸入販売</p>	
その他	<p>2017年11月実施の「JETRO アフリカ医療機器バイヤー招聘事業」への参加企業。</p>	



**Advans Cote d'Ivoire (コートジボワール/金融・保険・投資)**

URL	<a href="http://www.advanscotedivoire.com/">http://www.advanscotedivoire.com/</a>	所在地	Boulevard de Brazzaville, Bâtiment Advans, 01 BP 11825 Abidjan 01, Cote d'Ivoire
設立年	2012 年	売上高	1,530 億 CFA フラン (約 306 億円、貸出総額)
資本金	50 億 CFA フラン (約 10 億円)	従業員数	549 名
代表者	Gaël Briot	連絡先	電話: +225 21 26 05 68 Email: contact@advanscotedivoire.com

会社概要	マイクロファイナンス事業者。親会社はフランス企業 (ルクセンブルクで登記) の Advans SA SICAR で、Advans Cote d'Ivoire への出資比率は 50.1%。親会社以外の出資者は公的機関が多く、国際金融公社 (IFC) やフランス開発庁 (AFD) などが名を連ねる (出資比率はそれぞれ 10%程度)。
海外拠点	グループの統括拠点がフランスにある。実際に事業を行っている国はアフリカとアジアに 10 カ国。
取扱いブランド、商品	3 種類の融資プランを提供 (一般向け・中小企業向け・カカオ農家向け) しており、プランによって貸出条件が異なる。 中小企業向け融資は最大貸出額 1 億 5,000 万 CFA フラン (約 3,000 万円) で、返済期間は最長 36 カ月。カカオ農家向け融資は最大貸出額 1 億 CFA フラン (約 2,000 万円) で、返済期間は最長 10 カ月となっている。  預金サービスも提供しており、最少 6,000CFA フラン (約 1,200 円) の預け入れで口座が開設できる。預金総額は 290 億 CFA フラン (約 58 億円) で、12 万件程度の口座が開設されている。
特色	コートジボワールのマイクロファイナンス市場では後発参入の企業だが、農家向け融資では農業商社とも連携して顧客の開拓を行っている。
日本企業との提携可能性	製品販売時のローン引受先として提携

**ALIOS FINANCE SA (コートジボワール/金融・保険・投資)**

URL	http://www.alios-finance.com/site/en/ivory-coast/country.php?id_article=60	所在地	1, Rue des Carrossiers -Zone 3 -04BP 27 Abidjan 04 -Côte Ivoire
設立	1956 年 (ALIOS の前身 SAFCA)	売上高	貸付額 : 1 億 1,500 万ユーロ、営業収入 : 2 億 2,300 万ユーロ
資本金	CFAO(24.27%), OPTORG(11.79%), TLG Finance(Tunisie Leasing23.35%, Proparco13.73%, Amen Bank13.13%,Responsability13.73%=59.34%)	従業員数	244 名
代表者	Group Chief Executive Officer : HICHEM ZGHAL	連絡先	Tel : 225 21 21 07 07 Fax :225 21 21 07 00 Email : <a href="mailto:cotedivoire@alios-finance.com">cotedivoire@alios-finance.com</a>

会社概要	リース金融事業。主に事業者や法人を対象にユーザーが希望する機械設備を購入して一定期間貸し出すファイナンス・リース、オペレーティング・リースのほか、消費者ローン、投資ローンの融資業務も行っている。
海外拠点	セネガル、カメルーン、ガボン、コンゴ共和国、チュニジア、アルジェリア、ブルキナファソ、マリ、ザンビア、タンザニア、ケニア
取扱いブランド、商品	リース金融、融資業務
特色	西アフリカのリース事業の先駆者であり、最大手。60 年を超える実績を持ち、その豊富な経験と強固な経営基盤を通じ信用を確立。1970 年代の高度成長期に国内の設備需要に即応したリース事業が活況となる中、競合他社に先駆けて進出した ALIOS (SAFCA) は、建設ブームや企業の設備需要などに支えられ成長を遂げた。地域の寡占市場をリードしてきた同社は、アフリカには高い需要があるとみて積極的に新規市場開拓に取り組んでいる。コートジボワールを拠点にフランス語圏アフリカ諸国へ拠点展開を広げ、西・中部アフリカにおけるリース事業の営業体制の基礎を固め、2008 年以降は、ザンビア、タンザニア、ケニアと英語圏アフリカ諸国へも相次ぎ進出を果たす。主力は、ピックアップ・トラックなど車両リース。近年、不動産リースも行っている。対象を多国籍企業から銀行ローンを受けることの困難な中小規模の事業者にまで広げた多様な金融サービスを提供し、顧客の取り込みに注力している。
日本企業との提携可能性	リース取引を活用した設備機械の販売

**GRUPE CARRE D'OR (コートジボワール/食品・飲料・タバコ)**

URL	http://www.sdtm.ci/carredor.php	所在地	Treicherville Zone Porturaire, Rue du Havre 05 BP 1753 Abidjan 05 Côte d'Ivoire
設立年	1979年	従業員数	4,500名(2016年)
資本金	不明	売上高	3億ユーロ(2016年)
代表者	Mr. Zouheir Ezzedine President	連絡先	Tel : +225 21 21 90 00 Fax : +225 49 11 76 76

会社概要	<p>当初は食品の卸売業から始まった。90年代に業容を拡大し、現在の事業分野は以下の通り。傘下に事業会社5社を持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 「ママン」などのパスタ製造・販売 (CAPRACI 社)</li> <li>➤ 米の輸入販売 (タイ、ベトナム、イタリア等) (SDTM 社)</li> <li>➤ 小麦製造 (MMCI 社)</li> <li>➤ 東部ボヌア近郊でのミネラルウォーター (Celeste) と清涼飲料の製造 (ボトリング) (CIPREM-CI 社)</li> <li>➤ 段ボールやパッケージ、ラベルの製造 (印刷)、包装</li> <li>➤ トマトペーストやケチャップの輸入と袋詰め、販売</li> <li>➤ 港での通関業や荷物の積み込み・積み出しなども行う (GMCI 社)</li> <li>➤ 2017年秋以降はカカオとカシューナッツの加工業にも進出予定 (カカオについては西部サンペドロで加工工場を買収。4~5万トンの生産量/年)</li> </ul> <p>主力は国内シェア約7割を占めるコメの輸入卸及びパスタの製造販売。ブルキナファソ、マリなど周辺国にも輸出している。SDTM (Société de Distribution de toutes Marchandises en CI) の年商は、「コートジボワールトップ500企業 (PME Magazine 誌) で第6位。</p> <p>トマトペーストやケチャップは、現在中国から輸入し、国内でパッケージ (パウチ) しているが、5年後を目途にペーストやケチャップの現地生産を検討中。</p> <p>新規事業として、パイナップルジュースや肥料製造への進出を検討中。</p>
取扱いブランド、商品	上記の通り
特色	創業者は Ibrahim EZZEDINE 氏。2012年に44歳で急逝。同氏の両親は50年代にレバノンから移住。
日本企業との提携可能性	上記新規事業における協業 食品製造プラント、加工機械の納入

**SONAL(Societe Nationale Alimentare) (コートジボワール/食品・飲料・タバコ)**

URL	http://sonalci.com/			所在地	Port de Peche - Zone Portuaire Vridi - Abidjan - Cote d'ivoire		
設立年	1994年	売上高	不明	資本金	1億5,000 万 FCFA	従業員数	不明
代表者	Radwan Fawaz(社長)			連絡先	Phone : +225 21 25 20 06 Fax : +225 21 25 20 03 Email : info@sonalci.com		

会社概要	<p>1994年に社長 Radwan Fawaz 氏の叔父が創立。家族経営で主に鮮魚・冷凍魚の輸出入・卸売を行っている。Abidjan 港の水産関連事業エリアに冷蔵設備を保有。主にセネガル、モロッコ、モーリタニアからサバ、イワシ、アジ等を輸入している。中国からはサバ、養殖ティラピアを輸入。日本産の魚はヨーロッパのネゴシアン（仲介業者）を経由して取り扱い実績があるが、日本企業との直接の取引はない。日本産の品質は信頼しているものの、福島原発による汚染の影響については一般論として懸念。</p> <p>顧客層はスーパーなどの小売、卸業者（グロシスト）、燻製業者、レストランなど。新規事業として以下の2分野に関心をもつ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 魚の加工：コートジボワールではコールドチェーンが発達しているわけではないので、業者が燻製にしてから流通するケースが多い。このため、こちらで需要のある魚の燻製を製造したいが、先進的な機械では消費者の好みに合わないと感じている。新たなものではなく、こちらの消費者が日常食べている燻製がそのまま作れるベーシックな機械を探している。</li> <li>2. 養鶏：エサの魚粉を製造したい。養鶏用の餌に関しては他にもトウモロコシ栽培にも関心がある。また、ソーセージ等の食肉加工にも関心があるため、加工機械を探している。</li> </ol> <p>同社のリクエストとして、加工機械に関してはアフターサービスまで受けられることを望んでいる。</p>
海外拠点	なし
取扱いブランド、商品	鮮魚・冷凍魚
特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規事業の開拓にも積極的。</li> <li>・現社長 Radwan Fawaz 氏の祖父がレバノンに移住し、以降、4代目までアビジャン近郊に居住。いところがアビジャン市内にて和食レストラン Oishi Sushi を経営している。</li> </ul>
日本企業との提携可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷凍魚等水産関連商品の納入先</li> <li>・燻製や魚粉の製造設備、加工機械の納入先</li> </ul>

# カメルーン



**DOVV (カメルーン/流通・販売・フランチャイズ・飲食)**

URL	<a href="https://dovv.sasayez.biz/">https://dovv.sasayez.biz/</a>	所在地	BP 20 829 Yaoundé, Cameroun
設立年	2014 年 (ホールディング)	従業員数	約 600 名
資本金	不明	売上高	不明
代表者	Mr. PHILIPPE TAGNE NOUBISSI, President	連絡先	Tel : +237 222 225 034 / 222 041 662 Email: mail.dovvcam@yahoo.fr

会社概要	首都ヤウンデに 6 店を展開する地場スーパーマーケット・チェーン。食品・飲料及び衛生用品 (清掃関係等) 中心の品ぞろえ。ケータリング・サービスも行う。サプライヤーは国内外に約 700 社。生鮮食料品以外は輸入品が中心。ネットスーパー「SASAYE.com」を運営。
海外拠点	なし
特色	大半の企業が商業都市ドゥアラを拠点とする中、首都ヤウンデで展開する珍しい企業。
日本企業との提携可能性	首都ヤウンデの消費財市場へのアクセスに関するパートナー候補。

**DOZASS AUTO (カメルーン/流通・販売・フランチャイズ・飲食)**

URL	不明	所在地	BP. 24039 , Douala , Cameroun (Carrefour Agip face Station Olibye)
設立年	2001年	従業員数	約30名
資本金	不明	売上高	不明
代表者	Mr. A. O. DOZI, Director	連絡先	Tel : +237 233 429 296 Email: dozass2001@yahoo.fr

会社概要	<p>カメルーン最大の商業都市、ドゥアラでも大手の自動車部品輸入販売店。市内に自社ビル（オフィス及び店舗）を持つ。</p> <p>メルセデス・ベンツ、三菱自動車、日産、トヨタ、ルノー・シトロエン向けの純正部品・製品（オイル等）を輸入販売している。</p>
海外拠点	<p>なし</p> <p>日本車向けパーツや関連製品はドバイの仲買業者を通じて仕入れている。</p>
取扱いブランド、商品	上記の通り
特色	中古部品は扱っていない。
日本企業との提携可能性	純正部品の提供
その他	 

**Group KADJI (カメルーン／流通・販売・フランチャイズ・飲食)**

URL	http://www.kadjigroup.com/ind ex.php	所在地	Boulevard des Nations Unies Zone Industrielle de BASSA. B.P. 638 Douala – Cameroun (UCB)
設立年	1972 年 (UCB 社)	従業員数	約 2,000 名
資本金	不明	売上高	不明
代表者	Mr. Fu'a Toula KADJI DEFOSSO, President	連絡先	Tel : +237 233 37 07 90 / 233 37 58 66 (UCB)

会社概要	<p>カメルーンを代表する、ビール・飲料及びプラスチック容器製造、食品・飲料、日用品（石鹸等）製造の大手企業グループ。</p> <p>カメルーン西部出身の Joseph KADJI DEFOSSO 氏がタバコ他輸入品の販売業で財をなし、1972 年にサブサハラ初の地元実業家によるビール工場を設立した (l'Union Camerounaise de Brasseries (UCB)社)。</p> <p>1995 年には KSA 社を設立し新規事業としてスポーツアカデミーの建設・運営に参画。</p> <p>その他のグループ会社は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ POLYPLAST 社 (飲料用、バケツ等のプラスチック容器製造)</li> <li>・ Société des Céréales du Cameroun (SCC) 社 (ドゥアラ港近くにある穀物加工会社)</li> <li>・ SOPROTRANSE : 通関</li> <li>・ SCTL : 物流・ロジスティックス</li> <li>・ Assurances Générales du Cameroun (AGC) : 保険業</li> <li>・ CHIMEDE : 不動産。ショッピングモール「KADJI SQUARE」及びドアラ市内に CAURIS、HIBISCUS、BAOBAB という複合ビルを所有・経営している。</li> </ul>
海外拠点	なし
取扱いブランド、商品	主力のビール等製造では、ビール 3 銘柄、炭酸飲料、ミネラルウォーター各 1 銘柄を製造。
特色	カメルーンを代表する地場系・民間（非国営）企業。
日本企業との提携可能性	各種投資案件、製造業向け機械機器・技術、原料等の供給。
その他	創設者の名前を冠した財団（スカラシップ、地方への飲料水提供などを行う）も運営。



**LIPACAM (カメルーン/流通・販売・フランチャイズ・飲食)**

URL	不明	所在地	BP. 5487 Douala, Cameroon
設立年	1963年	従業員数	11名
資本金	不明	売上高	不明
代表者	TIANI Marthe 氏 Gérante Associée	連絡先	Tel : +237 699 83 97 21 Email : lipacam@yahoo.fr

会社概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 文具、ノート、学習用教材といった主に学用品の他、画材、書籍等の輸入・販売を行う。自社店舗でエンドユーザーに直接販売するほか、卸売会社や企業、学校向けに納入している。</li> <li>• 積極的に海外の展示会に赴き（フランクフルト、ドバイ）新規商品を探している。</li> <li>• 1963年に祖父の代が会社を立ち上げた老舗。</li> <li>• 一時は国内に複数店舗を構えていたが、現在はドゥアラに1店舗のみ、大通り沿いの商店街に構える。2階建ての店舗で、1階では文具や書籍、2階では学習用教材を販売している。学校、小規模小売店、一般消費者に強い販売力を持つ。</li> </ul>
海外拠点	なし
取扱いブランド、商品	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 文具については主に Deli（得力文具）（中国）、CLARO（インド）、Lexi（インド）の製品を輸入。BIC（フランス、商品を現地生産）の販売も行っている。ペンの販売価格は、BICが5,000 FCFA/50本、CLAROが3,850 FCFA/50本、Lexiが3,750 FCFA/50本。</li> <li>• Deliとは総代理店契約ではないが、国内でDeli社の商品を扱っているのは自社のみ。</li> </ul>
特色	女性社長は英仏両言語共に堪能。
日本企業との提携可能性	カメルーン市場（ドゥアラ）における文具、ノート、学習用教材、画材等の販売

**BIOPHARMA (カメルーン/製造業)**

URL	http://www.laboratoires-biopharma.com/			所在地	Zone Industrielle Magzi De Bassa, Douala Bassa, Cameroon		
設立年	2001年	売上高	1,830万ユーロ (2013年)	資本金	不明	従業員数	750名
代表者	PDG : Mr Francis Nana Djomou			連絡先	Tel. : +237 233 37 53 79 / 233 37 53 78 Fax : +237 233 37 53 79 Email : info@laboratoires-biopharma.com		

会社概要	BASSA 工業地帯で化粧品を製造（一部ライセンス製造）。売上高の 4 割が国内市場、6 割がナイジェリア、コートジボワールなど近隣諸国向け輸出。現在、アフリカ 22 カ国に輸出している。
海外拠点	コートジボワール、ナイジェリア、アンゴラ、コンゴ民主共和国
取扱いブランド、商品	美白化粧品、モイスチャークリーム、石鹸、シャンプー、ベビースキンケア、パフュームなど
特色	カメルーンの地場系・民間企業。同国の化粧品市場は長らく輸入品に占有されていたが、輸入品の多くはアフリカ人に不向きな製品が多かったため、アフリカ人の体質に合った製品開発に着眼。設立当初は、高級化粧品の製造に特化してきたが、現在は大衆向け化粧品などオールタイプの製品を製造している。一部ライセンス製造も行っているが、収益性が低いので独自ラベルの確立と普及に努めてきた。化粧品市場にはメーカー6社が競合。このうち BIOPHARMA の占める割合は約 3 割。近い将来 5 割にまで拡大することを目指す。
日本企業との提携可能性	化粧品やパッケージ製造の原材料および設備機械の調達、化粧品メーカーのライセンス製造
その他	電力、水など生産コストが高いことや、原材料、設備機械をほぼ全て輸入に依存しており、輸入品との競争が厳しい。これら原材料、設備等の調達先の多角化が課題。これまでに中部アフリカ開発銀行、仏 PROPARCO などの国際金融機関から融資を受けた。 過去に日精エー・エス・ビー社から容器製造機械を 28 万 5,000 ユーロで購入。容器を瓶からペットボトルに替え軽量化した。

### Nana Bouba Group (Group NABO) (カメルーン／製造業)

URL	<a href="http://www.soacam.cm/">http://www.soacam.cm/</a>	所在地	Marché congo, 17355 Douala Cameroun
設立年	2014年(ホールディング)	従業員数	約2,000名
資本金	90億FCFA	売上高	2億4,500万ドル(連結)
代表者	Mr. Nana Bouba Djoda, President & Founder	連絡先	Tel : +237 33 42 94 20 Fax: +237 33 42 32 98 Email: contact@soacam.com (SOACAM)

会社概要	<p>カメルーンを代表する、農産品、食品・飲料、日用品(石鹼等)製造の大手企業。代表者が1984年に前身となるNabo(食品等の生活基礎商品の流通卸)を設立。91年にSoacamと改名。現在では、コメ、砂糖、食用油、家庭用石鹼、パスタ、トマト、小麦の流通卸を手掛ける。国内17カ所に販売拠点、63カ所に倉庫を所有。周辺のCEMAC各国及びコンゴ民主共和国、スーダンにも輸出。</p> <p>2000年代からは日用品製造業にも進出。2001年に石鹼メーカーのAzurを設立。同社は2007年にパームオイル製造も開始。</p> <p>2011年にSAGRI(トマト濃縮ペースト製造)及びNabco(ミネラルウォーター・炭酸飲料製造)を設立。</p> <p>その他、Cambeef(食用牛の飼育)、SCI-Krina(不動産)、Berni(建設)を設立。2014年に各事業会社を統括するホールディング会社としてNana Bouba Groupを新たに設立。経営の近代化を図っている。</p>
取扱いブランド、商品	上記の通り
特色	カメルーンを代表する地場系・民間(非国営)企業として、垂直統合的な事業展開を進めるコングロマリット。取扱商品や事業展開、近隣国への輸出は、カメルーンの持つポテンシャルを反映したものと見える。創業者はカメルーン(バミレケ族)出身の実業家として著名な存在。
日本企業との提携可能性	各種投資案件、製造業向け機械機器・技術、原料等の供給。
その他	リトラル州(南西部沿岸)に500ヘクタールのパーム農園を整備中。資金調達や農地買収など課題もあるが、リスク管理をしながら少しずつ拡大し、2030年には1万5,000ヘクタール、3,500人を雇用する大規模プランテーションとなる見込み。これによりグループ会社のAzur及びIbiへのグループ内の原料(パームオイル)供給が可能となる。

## BIOTROPICAL (カメルーン/アグリ・水ビジネス)

URL	www.biotropical.com	所在地	BP. 12 315 Douala CAMEROUN
設立年	1991 年	従業員数	不明
資本金	不明	売上高	不明
代表者	Mr. Jean Pierre IMELE, Director General	連絡先	Tel: +237 233 393 296 Fax: +237 233 393 296 Cell: +237 677 086 018 Email: biotropicals@yahoo.com biotropical@biotropical.com

会社概要	<p>カメルーン産の、有機栽培によるトロピカルフルーツ（マンゴー、パイナップル、パパイヤ、バナナ）を生産・輸出。フランスの有機認証制度「エコセール（ECOCERT）」取得。国内約 80 の契約農家を中心に、有機栽培の普及に努めている。主な輸出先はフランス。仏最大の有機食品専門見本市「Marjolaine」に毎年出展している（アフリカから唯一、生鮮果物を出展）。</p> <p>上記生鮮果物の他、以下の加工品も製造・輸出している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有機栽培による上記果物のドライフルーツ、パッションフルーツ及びショウガのシロップ</li> <li>・白コショウ、ショウガのスパイス</li> </ul>
海外拠点	フランスに輸入販売の子会社を設立（2009 年）
取扱いブランド、商品	上記の通り
特色	<p>創業者のイメレ社長は 76 年からフランスに滞在し、89 年よりトロピカルフルーツの輸入卸を開始。並行して、アフリカ、カリブ海、太平洋諸国の園芸産業の振興に携わる。2000 年以降の有機食品へのニーズの高まりに応えるべく、カメルーンに戻り BIOTROPICAL を起業した。</p> <p>同社は西・中部アフリカ 16 カ国の輸出事業者団体である「アフリカアグロ輸出協会（l'Association Afrique Agro Export :AAFEX）」のメンバー。</p>
日本企業との提携可能性	現時点では少ないが、同社の果物を使った加工業（ジュース、ドライフルーツ等）での協業可能性あり。

### CONGELCAM (カメルーン/アグリ・水ビジネス)

URL	<a href="http://congelcamsa.com/">http://congelcamsa.com/</a>	所在地	Yaoundé B.P. 7180 CAMEROUN
設立年	1994 年	従業員数	約 2,000 名
資本金	90 億 FCFA	売上高	2 億 3,700 万 US\$
代表者	Mr. Sylvestre NGOUCHINGHE, President	連絡先	Tel: 237 22 23 72 57 Fax: 237 22 22 66 17 Email: congelcam@congelcamsa.com

会社概要	カメルーン最大手の冷凍及び生鮮水産物（一部鶏肉など食肉）の輸入卸。
海外拠点	なし
取扱いブランド、商品	冷凍魚（マグロ、サバ、イワシ等）、冷凍エビ、鶏肉（一羽単位）など
特色	ドゥアラ港周辺に 5 カ所、計 8 万トン規模の倉庫兼加工工場に加え、保冷設備を備えた 40 トントラック 100 台を所有。これにより、カメルーン国内に輸送可能なコールドサプライチェーンを確保しており、冷凍・生鮮海産物を、国内各地にスピーディーに出荷し、安価で販売（例：イワシ 1,000FCFA（約 200 円）/kg）することが可能となっている。
日本企業との提携可能性	コールドサプライチェーンを支える冷凍設備・技術の提供 水産物の輸出版売
その他	創業は代表者が 1982 年にヤウンデのマーケットで始めた冷凍水産品の小売店にさかのぼる。 2010 年には国立統計局によるカメルーン大手企業 100 社のうち売上げで 15 位にランクイン。

# セネガル

**BOCAR SAMBA DIEYE (セネガル／食品・飲料・タバコ)**

URL	不明	所在地	Parcelle, 581 Grand Dakar - Sénégal
設立年	不明	売上高	310 億 FCFA (2013 年)
資本金	不明	従業員数	不明
代表者	Mr. Bocar Samba DIEYE Founder	連絡先	Tel : +221 33 825 30 11

会社概要	セネガル最大のコメの輸入流通企業。周辺国にも輸出。 創業者が 30 年以上かけて国内外に築いた流通網が強み。
取扱いブランド、商品	コメはインド、タイ、一部ブラジルから輸入。
日本企業との提携可能性	同社のコメの流通網を生かした食品及び関連製品の提案。
その他	企業情報がほとんど公開されていないが、セネガルでは創業者とともに著名な企業。

**PATISEN (セネガル／食品・飲料・タバコ)**

URL	<a href="http://www.patisen.com/">http://www.patisen.com/</a>	所在地	不明
設立年	1981年	従業員数	3,500名
資本金	不明	売上高	不明
代表者	Mr. Youssef Omais Président Directeur Général	連絡先	不明

会社概要	<p>セネガル最大手の地場系食品メーカー。</p> <p>1990年にチョコレート関連製品の製造を始めたのを皮切りに、チョコレートペースト、落花生ペースト（甘口、塩味）、コーヒー、チョコレートパウダー、フルーツ飲料、調味料（ブイヨン）、砂糖、食塩、菓子用小麦、バター、マーガリン、ひまわり油、パスタ、マヨネーズ等をセネガル国内で生産している。</p> <p>原材料のサプライヤーはセネガル国内に約3,000。</p>
海外拠点	<p>なし</p> <p>アフリカ各国、欧州等、30カ国に輸出</p>
取扱いブランド、商品	上記商品につき35ブランドを展開
特色	ISO9001（2015年）、ISO22000（2005年）を取得
日本企業との提携可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規商品の製造に関する共同事業</li> <li>・アフリカ内での展開に関する協業</li> </ul>
その他	創業者はレバノン系



### SIFAKA Group (セネガル／食品・飲料・タバコ)

URL	<a href="http://www.sosagrין.com">www.sosagrין.com</a> (停止中)	所在地	Rue 6, Km 4,5 Bd du Centenaire BP 21434 Dakar - Sénégal (SOSAGRIN)
設立年	1996年	従業員数	不明
資本金	不明	売上高	不明
代表者	Mr. Kassim El SAHILI CEO, SIFAKA Group	連絡先	Tel: +221 77 63 84 909 (CEO) Email : sosagrין@sosagrין.com

会社概要	<p>セネガルに本社を置く食品製造グループ。起業は 1996 年。事業会社として SATREC を設立し、乳製品の製造販売を手掛けたが 99 年に売却。その後も投資家と共同で事業会社の立ち上げ・売却等を重ね、現在は事業会社 3 社を運営している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ SOSAGRIN 社 (Société Sénégalaise Agro-Industrie) : 1999 年設立。パスタ、マスタード、ビネガー等の製造、流通。特にマスタード「Reine」に関してはアフリカ最大のメーカーの一つで、仏語圏を中心に西・中部アフリカ 12 カ国に輸出している。SIFAKA が 100% 保有。</li> <li>✓ IBS 社 (Industrie de Boisson au Senegal) : 2012 年設立。飲料メーカー。コーラやファンタ、スプライト、オレンジーナ、トニック飲料等の清涼飲料の製造販売。SIFAKA が 51%、SOSAGRIN が 5% を保有。</li> <li>✓ IBC 社 (Industrie de Boissons au Congo Sarl) : 2009 年設立。コンゴ民主共和国で IBS と同じく清涼飲料を製造販売。SIFAKA が 49% を保有。</li> </ul>
海外拠点	セネガルの他、ガーナ、コンゴ民主共和国に子会社。 既存の拠点を起点に、今後 5 年間でギニア共和国 (清涼飲料)、ブルキナファソ (清涼飲料)、ガボン (マスタード) への進出を強化する。
取扱いブランド、商品	マスタード及び清涼飲料。
特色	ISO (9001、14001、22000) 取得 M&A 及び新規事業の開拓にも積極的
日本企業との提携可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・清涼飲料等の生産委託</li> <li>・加工機械等の販売先として可能性あり</li> </ul>

**SIGARO/KIRENE Groupe (SOCIETE INDUSTRIELLE AGROALIMENTAIRE) (セネガル／食品・飲料・タバコ)**

URL	http://kirene-groupe.com/#goto4	所在地	Avenue Malick Sy Immeuble Sehran 6ème Etage BP 7020 Dakar - Sénégal
設立年	2001年	従業員数	不明
資本金	不明	売上高	不明
代表者	Mr. Mohamed Farès, President & Director General	連絡先	Tel : +221 33 849 56 66 Fax : +221 33 849 56 65 Email : marketing@kirene.sn

会社概要	SIGARO は、2003 年に販売開始したセネガル初の 100%ミネラルウォーター「Kiréne(キレーヌ)」で知られる清涼飲料メーカー。生産地はダカール郊外、Diass 付近。キレーヌは 2005 年より販売量国内トップ。年産約 6,500 万リットル、セネガルのミネラルウォーター市場の約 70%のシェアを占める（30%は同じくセネガル産の Fontaine 及び Safy、フランス産の Pierval 及び Cristaline が占める）。ミネラルウォーター以外では、フルーツジュースを中心に展開（下記）。
海外拠点	なし。2012 年より、マリの飲料メーカーNBB (Nouvelles Brasseries bamakoises) への技術供与によりマリ向けにキレーヌを生産。
取扱いブランド、商品	キレーヌ以外のブランドは以下の通り。 ・ GrandLait (牛乳) : 仏 Candia グループからの製造委託 (2005 年～) ・ Présséa et Jip : ミックス、パイナップル、ハイビスカス等のフルーツジュース)。2005 年より製造販売開始 ・ Présséa Bissap : 上記のジュース関連商品群の強化のため、国内カオラック産 100%のハイビスカスジュースの生産を開始。濃縮化技術はパートナーである ITA (Institut de Technologie Alimentaire : 国立食品技術研究所)に委託。また、2012 年には 3 種類のミックスジュースを投入し、商品群を拡大。14 年、16 年にもマンゴー等、新商品を投入。 ・ ミニッツメイド : 米コココーラグループからの委託によりミニッツメイドの製造を開始。フルーツジュース商品群を強化。 ・ 2016 年に三角パックの新商品(ストロベリー、チョコレート、バナナ)を投入。
特色	自社製品と欧米グループからの委託製造をミックスした事業ポートフォリオが特徴。下記の通り、CSR にも力を入れる。
日本企業との提携可能性	・ 清涼飲料等の生産委託 ・ 加工機械等の販売先としての可能性
その他	・ 2010 年より、セネガル政府と提携し、学童の栄養状態改善のため Candia (牛乳) の学校への無償提供プロジェクトを開始。同取り組みを FAO (国連農業食糧機関) も支援。 ・ その他、ダカール市との連携による海岸でのごみ回収活動等、環境保護活動にも力を入れる。

**SOFIEX (Société de fabrication et d'import export) (セネガル／食品・飲料・タバコ)**

URL	<a href="http://www.sofiex.sn/">http://www.sofiex.sn/</a>	所在地	15 rue Galandou Diouf x Wagane Diouf Dakar - Sénégal
設立年	1991 年	従業員数	不明
資本金	不明	売上高	不明
代表者	不明	連絡先	Tel : 221 33 849 01 92 Fax : 221 33 849 01 90

会社概要	<p>セネガルの大手食品輸入販売会社。</p> <p>フランスを中心とする欧州の、約 50 の著名食品ブランド（パン、乳製品、保存・冷凍野菜、パスタ・オイル類、肉・調整品、ミネラルウォーター、ビール・清涼飲料水、食品包装）を扱っている。</p> <p>ダカール市内に数カ所、計 1,000 m<sup>2</sup>の倉庫と全国的な流通網を持つ。販売先は大手スーパーから食品卸、パン屋、ホテル、レストランなど、ほぼすべてのチェーンをカバーしている。</p> <p>輸入販売の他、それぞれ以下のグループ会社を持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SEBO (Sénégalaise d'Embouteillage de Boissons) : ワイン、スピリッツに特化</li> <li>・ NMSEN (Nouvelle Margarinerie du Sénégal) : マーガリン製造</li> <li>・ ISPL (Industrie Sénégalaise de Produits Laitiers) : 粉ミルクのリパック（袋詰め） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ INASEN (Industrie alimentaire du Sénégal) : JONGRE ブランドのうま味調味料製造</li> </ul> </li> <li>・ 仏ラクタリスグループとの合併で BRIDEL ブランドの粉ミルクを販売</li> </ul>
海外拠点	なし
取扱いブランド、商品	フランス等の有名ブランド（例：ミネラルウォーターでは EVIAN、VOLVIC、Perrier、Contrex 等）約 50 種を扱う
日本企業との提携可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 清涼飲料等の生産委託</li> <li>・ 加工機械等の販売先として可能性あり</li> </ul>

**SONACOS (Société Nationale de Commercialisation des Oléagineux du Sénégal)**

(セネガル／食品・飲料・タバコ)

URL	不明	所在地	32-33, Rue du Dr. Calmette - Dakar - Sénégal
設立年	1975 年	売上高	100 億 FCFA
資本金	不明	従業員数	400 名
代表者	Mr. Youssou DIALLO Président du conseil d'administration (PCA: 取締役 会長)	連絡先	Tel : +221 33 849 17 28 または 7763991 15  Email : dagueye@sonacos.sn (Ms. Diass Anta GUEYE, Assistant Marketing Dept)

会社概要	SUENOR 社が 2016 年 7 月に改編（2005 年に民営化されたが再国営化）し SONACOS 社が発足。 セネガルの特産品である落花生を原料とする落花生油を中心に、植物油、マヨネーズ、ペットフード等を製造。
日本企業との提携可能性	生産性向上のための生産設備、機械の導入等（2017 年 10 月時点のヒアリングに基づく）
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民営化時に 940 億 FCFA であった年商が再国営化時には 100 億 FCFA まで減少。2016 年 7 月に再国営化され経営再建中（セネガル政府が 99.8% 保有）。</li> <li>・ 現時点では日本企業との取引可能性は低いが、セネガルの主要農産品である落花生の加工を担う企業として期待されている。</li> </ul>

**SIMPA (SOCIETE IND. ET MODERNE DES PLASTIQUES AFRICAIN) (セネガル／製造業)**

URL	<a href="http://www.simpa.sn/">http://www.simpa.sn/</a> (仏語のみ)	所在地	KM 18, Route de Rufisque - B.P 977 - Dakar - Sénégal
設立年	1958 年	売上高	不明
資本金	不明	従業員数	不明
代表者	Mr. Ibrahim HAWILI Managing Director	連絡先	Tel : +221 33 879 00 79 Fax : +221 33 834 41 90 Email : <a href="mailto:secretariat@simpa-sn.com">secretariat@simpa-sn.com</a>

会社概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダカールに本社を置く、プラスチック容器・袋及び包装資材の専門メーカー。ダカール近郊 PIKINE 市の Mbao 地区に 4 万㎡の工場がある。生産能力は 1 万 5,000 トン／年。</li> <li>・顧客はセネガル国内が中心で、食品メーカー（米、パスタ、砂糖、調味料、製菓等）、清涼飲料メーカー（粉飲料含む）、ミネラルウォーター向けの包装フィルム、スーパーマーケット、パン・製菓チェーン等、食品関係が大半を占めるが、セメントや塗料、洗剤、化粧品向けのプラスチック容器やパッケージも製造している。※詳細な顧客リストは同社サイトに掲載：<a href="http://www.simpa.sn/fr/nos-clients">http://www.simpa.sn/fr/nos-clients</a></li> </ul>
海外拠点	<p>海外子会社はなし。</p> <p>主な輸出先はマリ。次いでギニア。コートジボワールの乳製品メーカー Eurolait (Eurofind グループ) にも容器を提供している。</p>
取扱いブランド、商品	顧客の要望に応じた、3,000 種類以上のプラスチック容器・袋及び包装資材
特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2004 年に ISO (9001、2000) 取得。以降、毎年更新。</li> <li>・CSR にも力を入れている。</li> <li>- リサイクル容器の製造（年間 1,600 トン）。</li> <li>- CVDP や PROPLAST 等、国内研究機関との提携によるリサイクル技術の開発。</li> <li>- 「Kirène (2003 年に発売されたセネガル初の国産 100%、販売量最大のミネラルウォーター)」を製造する SIGARO 社／Kirène Group と連携したプラスチック廃棄物の回収活動⇒SIMPA 社でリサイクル。</li> <li>- CFPT (日本・セネガル政府により 1984 年に設立された職業訓練学校。<a href="http://cfpt-sj.sn/">http://cfpt-sj.sn/</a>)、CNQP、国立高等職業訓練校 (ポリテクニク) 等からのインターン受入れ。</li> </ul>
日本企業との提携可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラスチック等の化学原料の販売</li> <li>・容器、フィルム、ラベル等の製造機械等の販売</li> <li>・同社への技術、ソリューション、新規商品の提供による、同社を通じたセネガルを中心とする西アフリカ市場への参入</li> </ul>

## NIOKOBOK（セネガル／通信・ICT）

URL	<a href="https://www.niokobok.com/">https://www.niokobok.com/</a>	所在地	Dakar, Senegal
設立年	2011 年	従業員数	6 名
資本金	不明	売上高	不明
代表者	Mr. Laurent Liautaud, Founder	連絡先	Tel : +221 77 115 42 33/ 33 827 62 00 Email :laurent.liautaud@niokobok.com

会社概要	<p>2011 年設立のスタートアップ。創業者はフランス人。</p> <p>海外在住セネガル人（いわゆるディアスポラ）による国内の家族向けのオンライン通販に特化したビジネスを展開。</p> <p>世銀によると、海外在住セネガル人からの送金はセネガルの GDP の約 1 割に相当し、アフリカの中でもディアスポラ送金への依存度が非常に高い。同社はこれに目をつけ、「お金を送金するより国内の家族に必要なものを届けよう」というコンセプトで起業。取扱商品は日用品・雑貨から家電、DIY 用品、食品（ユニークな取り組みとしては、イスラム教徒の祭日である「タバスキ」向けに高級羊を販売）など。</p> <p>オンラインで注文を受けてから 48 時間以内の配達の基本。</p> <p>USAID による資金援助のほか（CSR 的な観点で評価された）、仏オランジュやトータル等の大企業もスポンサーとなりビジネスを後押ししている。従業員 6 名。日本人のインターン受け入れ経験もあり。</p>
海外拠点	なし
取扱いブランド、商品	上記の通り
特色	フランスを中心とする海外在住のセネガル人の購買力に注目したビジネスモデルで注目を集めている。
日本企業との提携可能性	日本商品（特に家電等）の供給
その他	日本製家電に関しては、セネガルには代理店がなく（2017 年 8 月現在）、商品の取り扱いが困難だが同社からの期待は高い。

# ガボン

**CECA GADIS (ガボン/流通・販売・フランチャイズ・飲食)**

URL	http://www.cecagadis.com/			本社住所	Rue Bretomet, BP 89 Libreville, Gabon		
創業年	1933年	売上高	3億 7,410万 ドル	資本金	877,735, 000 CFA	従業員数	1,600名
会社代表者	Mr. Michel ESSONGHE			日本企業の コンタ クト窓口	Mme Isabelle ESSONGHE (Directrice Commercial et Marketing) i.essonghe@cecagadis.com Tel : +241 1 76 21 08		

会社概要・沿革	1933年に設立。流通大手。会社の規模はガボン全体で第5位、流通会社としてはアフリカ全体で22位。GABOPRIX、CECADO、INTERGROS、SUPERGROS、Géant CKdo, Maxi CKDO, SuperCKdo, CK2など1200の店舗を展開する。2003年にはLibrevilleに2000平米規模の店舗、2010年にはPort-Gentilに1400平米のSuperCKdoをオープンした。
海外拠点展開	2012年、サントメ・プリンシペにSuperCKdoをオープン
取扱い商品・ブランド	GABOPRIX、CECADO、INTERGROS、SUPERGROS、Géant CKdo, Maxi CKDO, SuperCKdo, CK2などスーパーブランドで1200店舗を展開。
外国企業との提携実績	不明
日本企業との提携への関心	<p>幾つかの日本企業とすでに提携している（例：チェンソーメーカーのやまびこからチェンソーや刈払機などを納入している）。日本企業との提携は今後も多めに広げて行きたい。提携を希望する企業の分野は食品加工業のみならず、家庭用・産業用の機器製造業など幅広く募りたい。</p> <p>インタビューに答えてくれた方の連絡先 Mr. Jean Sylvain NDONG Secrétaire Général Téléphone fixe : +241 1 74 32 59 (Poste 350) Télécopie : +241 1 74 32 63 GSM : 04 10 09 87</p>



**Petro Gabon (ガボン／流通・販売・フランチャイズ・飲食)**

URL	www.petrogabon.com (リンク切れ)			本社住所	Rue Nomba Domaine, Owendo, Libreville, GABON BP : 20132		
創業年	2002年	売上高	115,000M CFAフラン (2015年)	資本金	6,900M CFAフラン	従業員数	不明
会社代表者	Jean-Baptiste Bikalou (CEO)			日本企業のコンタクト窓口	Tel : +241 1 70 46 70 Tel : +241 1 70 46 76 petrogabon@petrogabon.com		

会社概要・沿革	ガソリンスタンド運営、LPガス、潤滑油の配給など。現CEOのBikalou氏が2002年に創立した。当初はLPガス配給を中心に事業を展開していたが、その後ガソリンスタンド事業にも進出した。石油製品配給市場シェアは35%で、トタル・ガボン(39%)につぐ2位。LPガス配給では最大手。国内唯一の製油所であるSOGARAにも11.67%出資している。Bikalou氏はPetro Gabonの成功もあって2011年にはガボン商工会議所総裁に選ばれている。
海外拠点展開	不明
取扱い商品・ブランド	不明
外国企業との提携実績	不明
日本企業との提携への関心	不明
その他	

Compagnie du Komo (ガボン/流通・販売・フランチャイズ・飲食)

URL	http://www.compagniedukomo.com/1erniveau/komo-Gabon.html			本社住所	BP 613, Libreville, Gabon		
創業年	1995年	売上高	98,900M CFAフラン (2015年)	資本金	9,100M CFAフラン	従業員数	約1,700名 (2015年)
会社代表者	Romain Boutonnet (CEO)			日本企業のコンタクト窓口	Compagnie du Komo Tel : +241 1 79 26 00 (代表) グループ(CDK)全体の渉外広報はコンサル Rakkham 社が担当。 http://www.rakkham.com/ 同社のCDK担当は Mr. Thomas CONSYGNI Tel : +241 7 41 02 76		

会社概要・沿革	<p>1995年創立。Compagnie du Komo (CDK) は幅広い事業を手がけるホールディング企業。そのビジネス範囲は以下の通り ( ) 内は子会社名)。 ▽車両の輸入・販売 (Sodim TP、トヨタ・ガボン) トヨタ・ガボンが子会社で、トヨタ車を扱っている。▽公共事業・林業向け機器の輸入・販売 (Sodim TP) 自動車フリートの管理 (Gesparc) ▽住宅・事務所向け機器 (Electra) ▽冷房・建物・自治体向け機器、配管、セキュリティなど (Sogafric Services) ▽冷房、エレベーター、発電機 (Safric)。また、以下のような企業に出資している。▽Maboumine (ニオブ鉱山、3.72%を出資)、▽BGFI 銀行 (31%)、▽SEEG (エネルギー、水生産・販売、2.7%) など。自動車販売ではトヨタ・ガボンが市場シェア 39.8% (2015年)、Sodim TP が 18.4%で、あわせて 58%を超えるシェアを占め、ガボン最大手。</p>
海外拠点展開	ガボン以外では特にアンゴラで事業を展開。
取扱い商品・ブランド	トヨタ・ガボンはトヨタ車を扱う。Sodim TP ではルノー、マツダの乗用車、いすゞ、コマツ、マンの大型車、建機なども扱っている。
外国企業との提携実績	伊藤忠を通じた取引あり (Sodim TP)
日本企業との提携への関心	<p>関心あり (Sodim TP) Sodim TP Ms. NDIAYE +241 1 79 26 45/55 annieflore.ndiaye@groupe-sogafric.com 関心あり (Sogafric) +241 1 79 26 60/61 sogafric.services@groupe-sogafric.com direction.groupe@groupe-sogafric.com</p>

**SOBRAGA – Société des Brasseries du Gabon (ガボン／アグリビジネス・水ビジネス)**

URL	https://sobraga.net			本 社 住所	BP 487, Libreville, Gabon. Direction Générale, Zone Industrielle Owendo		
創 業 年	1966 年	売 上 高	2 億 7,770 万ドル	資 本 金	不明	従業員数	1,300 名 (間接雇用は 数万名)
会 社 代 表 者	Mr. Fabrice Bonatti			日 本 企 業 の コ ン タ ク ト 窓 口	Tel : +241 1 70 19 79 / 1 70 19 69 社長 Mr. Fabrice Bonatti のアシスタント 日 本 企 業 窓 口 は 特 に な い annedominique.leckouta@castelgabon.com		

会社概要・沿革	1966 年設立。飲料大手。1949 年に設立された飲料大手のフランス Groupe Castel 傘下。ミネラルウォーター、ビール、炭酸飲料水のボトリングが主な事業。38 のブランド、150 種類の飲料を取り扱う。ボトリング工場は国内に 5 箇所。1 日 200 万本のボトル生産が可能。2009 年 SOBRAGA は ISO9001 を取得。
海外拠点展開	不明
取扱い商品・ブランド	Coca-Cola、Fanta、Sprite、Schweppes、Orangina、Guinness など
外国企業との提携実績	フランスをはじめ多くの外国企業との取引多数
日本企業との提携への関心	不明

**Groupe Ogar (ガボン／金融・保険・投資)**

URL	http://www.groupeogar.com/ (作成中)			本社住所	Centre-ville, 1881, Boulevard de l'Indépendance, Imm. Deltassur B.P. 201 Libreville, Gabon		
創業年	1976年	売上高	27,000M CFA フラ ン (2016 年)	資本金	不明	従業員数	不明
会社代表 者	Renaud Allogho (CEO)			日本企業 のコンタ クト窓口	Tel : +241 1 76 15 96 / 241 1 76 04 95 Mr. Abdoulaye Keita 社長 (Directeur Général) a.keita@groupogar.com		

会社概要・沿革	OGARは「Omnium Gabonais d' Assurances et de Réassurances」の略称。損害保険の「OGAR」社と生命保険の「OGARVIE」社からなる。ガボンでの保険市場シェアは48%で最大手。2008年版ISO 9001 (ISO 9001:2008)の規格を導入している。 2015年には、ベナン、トーゴ、コートジボワールで事業を展開していたFedas社を買収し、「Ogar Assurances」に改称した。
海外拠点展開	ベナン、トーゴ、コートジボワール。
取扱い商品・ブランド	生保・損害保険
外国企業との提携実績	外国の保険代理店・仲立人と提携あり。 外国企業との直接のやり取りは少なく、在ガボンの大使館を通じて外国の機関・企業とやり取りをすることがほとんど。
日本企業との提携への関心	不明

**SOCOBA - EDTPL (ガボン/建設・インフラ)**

URL	http://socoba-edtpl.com			本社住所	Nomba domaine 、 2127 Libreville、 Gabon		
創業年	1964年	売上高	38,000M CFA フラン (2010年)	資本金	44,000億 CFA フラン (2015年)	従業員数	不明
会社代表者	M. Jean-Claude Baloché (CEO)			日本企業のコンタクト窓口	+241 1 70 05 01 / 02 / 03 socoba@socoba-edtpl.com		

会社概要・沿革	<p>公共事業大手。建築部門が売上高の40%、採石部門が10%を占める。1964年に創業後、1982年に現CEOのバロシュ氏が就任して以来大きな成長を果たした。特に2012年のサッカー・アフリカネイションズカップでは2万人収容のスタジアムやホテル、高速道路のインターチェンジなどの建設を請け負うなどの大型契約を獲得した。バロシュCEOはオマール・ボンゴ前大統領の娘と結婚。以前はボンゴ前大統領の家族のホールディング Delta Synergie とバロシュ家のホールディング Soepar が折半出資していたが、2015年に Soepar が Delta Synergie の出資分を買収して完全子会社化した。</p>
海外拠点展開	不明
取扱い商品・ブランド	不明
外国企業との提携実績	不明
日本企業との提携への関心	不明
その他	連絡困難

# ブルキナファソ

**LE BON SAMARITAIN (ブルキナファソ/流通・販売・フランチャイズ・飲食)**

URL	不明	所在地	01 BP 2331 OUAGADOUGOU 01 Burkina Faso
設立年	1992 年	従業員数	約 200 名
資本金	不明	売上高	7 億 9,000 万 FCFA (2016 年)
代表者	Mr. CONVOLBO RASMANE	連絡先	Tel : +226 70 31 38 53 Email: lesamari@hotmail.com

会社概要	<p>ブルキナファソで近年業績を拡大している地場系スーパーマーケット・チェーン。首都ウァガドゥグに中型スーパー3 店、小規模店 8 店。国内第二の都市ボボ・ディウラツソに各 1 店、計 2 店を展開。</p> <p>2018 年中に地方に 7 店を展開予定。</p> <p>商品はフランス、ベルギー、レバノン、UAE からの輸入。一部中国からも入れている。</p>
取扱いブランド、商品	<p>食品、日用品が中心。MARINAMARKET はじめ他のスーパーよりも価格が安い。現地中間層が多く利用。</p>
日本企業との提携可能性	<p>日本製品の輸入販売</p>

**LE BON SAMARITAIN (ブルキナファソ/流通・販売・フランチャイズ・飲食)**

URL	不明	所在地	01 BP 516 OUAGADOUGOU 01 Burkina Faso
設立年	1989 年	従業員数	約 450 名
資本金	不明	売上げ	77 億 FCFA (2016 年)
代表者	Mr. RESTOM GEORGES	連絡先	Tel : +226 25 33 71 80 +226 25 31 28 80 Email: infos@marina_market.com

会社概要	ブルキナファソ最大の小売流通企業。レバノン系。 首都ウァガドゥグに 4 店、国内第二の都市ボボ・ディウラツソに 1 店。
海外拠点	ニジェール
取扱いブランド、商品	食品（欧州、レバノンからの輸入）、日用雑貨、家具、電気製品（欧州からの輸入）を中心とする総合スーパーチェーン。在留外国人の利用が多い。
日本企業との提携可能性	日本製品の輸入販売



**Société Burkinabè des Fibres Textiles (SOFITEX) (ブルキナファソ／製造業)**

URL	www.sofitex.bf			本社住所	01 BP 147, Bobo Dioulasso 01, Burkina Faso		
創業年	1979年	売上高	不明	資本金	195億2,800万FCFA	従業員数	5,057名
会社代表者	Mr. Wilfried Aimé Guillaume Sidbéwindé YAMEOGO (DG)			日本企業のコンタクト窓口	Jean Traoré Deputy Chief Executive Traore.jean@sofitex.bf Tel : +226 20 97 00 24 / 226 20 98 18 96		

会社概要・沿革	<p>SOFITEXの起源は、CFDT(Compagnie française pour e développement des fibres textiles)、1919年からフランス語圏アフリカでの綿生産促進を担っていた。1979年、オートボルタ政府が自治を得た際、11億CFAフランの資本金(出資比率はオートボルタ国が55%、CFDTが44%)でSociété Voltaïque des Fibres Textilesを設立。1984年、オートボルタがブルキナファソに国名を変えた際、同社もSOFITEXに社名変更。2004年の綿業自由化でSOFITEXは専売権を失い、西ブルキナファソで事業を継続。綿栽培は国内総生産の4%を占めると同時に、綿は金に次ぐブルキナファソ第2の輸出産品である。莫大な資金需要を賄うため毎年国内外の銀行団から借入。ソシエテ・ジェネラル主導の国際銀行団より、2015年7,000万ユーロ、2016年7,000万ユーロ、2017年9,000万ユーロを借入。DGのMr. YAMEOGOは2016年3月、就任後1年のMr. Bernard ZOUGOURIに代わるDGに任命された。</p> <p>SOFITEXの活動内容は、綿の実の購入・種取り、繊維と種子の販売・流通、肥料の供給、綿栽培の促進・技術援助・資金援助・研究開発、繊維の販促。</p>
海外拠点展開	なし
取扱い商品・ブランド	綿花、綿、綿の種子
外国企業との提携実績	<p>2002年から2005年の主要輸出先＝東南アジアと中東：62%、欧州：17%、北米と南米：14%、アフリカとインド洋諸国：7%</p> <p>2008年よりMonsanto(米国)からGMO(遺伝子組み換え)綿の木を仕入れ。2017年、非GMO綿への国策転換により、Monsantoへの返品・補償が問題となっている。</p> <p>ソシエテ・ジェネラル(フランス)主導の国際銀行団より毎年借入。2017年からは銀行団にBNPパリバ(フランス)も参加。</p>
日本企業との提携への関心	機会があれば是非との回答。

**Sonabel - Société nationale Brukinabé d' électricité**  
**(ブルキナファソ/建設・インフラ)**

URL	http://sonabel.net/			本社住所	01 BP 54 55, Avenue de la Nation Ouagadougou Burkina Faso		
創業年	現社名になつたのは 1984 年、創設は 1954 年	売上高	965 億 7,000 万 CFA フラ ン (2011 年時点)	資本金	633 億 CFA フラ ン	従業員数	1,530 名 ( 2011 年時点)
会社代表者	Mme Madiara SAGNON/TOU (CEO)			日本企業の コンタ クト窓口	M. François De Salle Ouedraogo (Directeur général) courrier@sonabel.bf Tel : +226 25 30 61 00 / 02 / 03 / 04 +226 25 31 37 20		

会社概要・沿革	ブルキナファソ国営電力企業。1954 年に創設されたフランス籍民間企業である AOF が前身。1956 年には、配水事業に進出。その後、資本構成の変更に伴い、1960 年に SAFELEC に、1968 年には株式会社化され、VOLTELEC に社名を変更。1970 年には配水事業が別会社化される。1976 年には、公営企業化され、電力生産・輸送・配給の独占権を与えられる。1984 年には、国名の変更に伴い、社名が Sonabel に変更。1995 年に国営企業となる。1998 年には、電力業界自由化が実施され、Sonabel は独占権を失う。2011 年には、民営化法案が成立するが、その後、民営化手続は停止された。
海外拠点展開	なし
取扱い商品・ブランド	電力の生産・輸送・配給
外国企業との提携実績	コンセッション契約を外国企業に付与することもあり
日本企業との提携への関心	不明

**Moablaou - SA (ブルキナファソ/アグリビジネス・水ビジネス)**

URL	www.moablaou-sa.com			本社住所	02 BP 5058 Ouagadougou 02, Burkina Faso		
創業年	1987年	売上高	不明	資本金	923M CFA フラ ン	従業員数	60名
会社代表者	Mr. Abou Simbel OUATTALA (PDG)			日本企業の コンタ クト窓口	Tel : +226 25 37 81 81 (代表) info.m@moablaou-sa.com		

会社概要・沿革	<p>1987年にAbou Simbel OUATTALAが創業した養鶏業者。採卵鶏500羽で事業を始め、1996年には1万1000羽まで増やした。1994年から飼料生産を開始、養鶏に最も重要な飼料の品質保持とコスト管理を図る。本社(Ouagadougou)・飼料生産(Ouagadougou)・養鶏施設(Koubri)を合わせて60名以上を常時雇用。</p> <p>2014年にAAF(African Agriculture Fund)の支援を得て、採卵鶏を5万5千羽から16万5000羽に増やし、鶏卵生産能力は約3倍の一時間4万5000個となった。鶏インフルエンザが西アフリカを襲った2015年もAAFの技術援助資金によりバイオセキュリティを改善・強化した。</p> <p>今後良質で安価な鶏用飼料の販売チャンネルを広げていくことを検討中。</p>
海外拠点展開	NA
取扱い商品・ブランド	鶏卵、鶏糞、鶏肉、飼料
外国企業との提携実績	Omaz(イタリア)、Incubel NV(ベルギー)、Pluriton(オランダ)、Intraco Ltd.(ベルギー)、CDL-La Celluloses de la Loire(フランス)
日本企業との提携への関心	不明

マリ

**CMDT (マリ／製造業)**

URL	https://www.cmdt-mali.net/			本社住所	101 avenue de la Marne Bozola BP487, Bamako, Mali		
創業年	1974年	売上高	2,160 億 FCFA	資本金	79 億 8,234 万 FCFA	従業員 数	1,471 名 (3,055 名 を季節雇 用)
会社代表 者	Pr Barba BERTHE			日本企業 のコンタ クト窓口	Mr. Barba BERTHE Tel : +223 20 70 73 01 bberthe@cmdt.ml		

会社概要・沿革	正式名称は、Compagnie Mali pour le Développement des Textiles。綿花生産者支援、綿花の収穫・販売・綿繰り、綿繊維の販売（国内、輸出）、綿種子の販売が業務。マリ政府が 94.9%、仏 GEOCOTON が 5.1% 出資。生産部門の 4 企業を傘下に置く。アフリカ第 2 の綿花生産国。
海外拠点展開	なし
取扱い商品・ブランド	綿花、綿製品、綿種子
外国企業との提携実績	現地加工率（2%）の引上げを目指して中国の Qingdao Ruichang Cotton Industrial（青島瑞昌棉业有限公司）と 2016 年 7 月に提携。中国側が 3 億ドルを投資して綿繰りの 3 工場と製糸の 2 工場を建設し、2017 年に稼働の予定（8,675 人雇用）
日本企業との提携への関心	関心あり

**TOGUNA AGRO-INDUSTRIES (マリ／製造業)**

URL	http://www.groupetoguna.com/le-groupe/toguna-agro-industries.html			本社住所	BP : E1218 Bamako, Bamako, Mali		
創業年	1994年	売上高	50G FCFA (輸送事業含む)	資本金	15億 FCFA	従業員数	450名 (日雇い 500名)
会社代表者	Seydou Nantoumé			日本企業のコンタクト窓口	Mr. Oumar GUINDO 社長 (Directeur Général) Tel. : +223 20 20 30 85 (代表) omguindo@groupetoguna.com		

会社概要・沿革	1994年に肥料等の輸入企業として創業。2006年に肥料生産を開始し、西アフリカのリーダー企業に成長。生産能力は年間40万トン、輸送事業にトラック500台を保有。輸出企業としてマリのリーダー企業。原料確保のため2009年にマリ北部ティレムシのリン鉱山を買収。バマコにリン酸顆粒化工場を設置。EU規格の設備で、品質検査、R&Dも実施。
海外拠点展開	ブルキナファソ、コートジボワール、ニジェール、セネガル、ベナン、ギニア、シエラレオネ、ガンビア、モーリタニアへの輸出が売上の40%を占める。2016年にギニアに工場開設。ギニア国内のほか、シエラレオネ、リベリア、ギニア・ビサウ、セネガル、アンゴラ向け肥料を生産する。ルワンダ、南アへの拠点展開も計画
取扱い商品・ブランド	不明
外国企業との提携実績	独BASFとの間で2007年7月にマリへの殺虫剤工場設置での提携で合意
日本企業との提携への関心	不明
代表問合せメール送信先	Mr. Seydou Nantoumé CEO Président-Directeur Général Tel : +223 20 20 30 85 (代表) Fax : +223 20 20 30 83 direction@groupetoguna.com

**GRAND DISTRIBUTEUR CEREALISE DU MALI (マリ/流通・販売・フランチャイズ・飲食)**

URL	http://fedait.com/groupe_keita/?page_id=555			本社住所	Niarela, BP 6028, Bamako, Mali		
創業年	1994年	売上高	不明	資本金	不明	従業員数	不明
会社代表者	Mr Modibo KEITA (Président Directeur Général)			日本企業のコタクト窓口	Mr. Oumar SOUMARE KEITA グループ社長補佐/副社長 Directeur Général Adjoint du GROUPE KEITA SA (GDCM ;CT2 ;M3 et CAI) Tel : +223 66 50 69 00 Email : soumare@groupekeita.com Tel : +223 20 21 02 53 (代表) Fax : +223 20 21 01 48 groupekeita@groupekeita.com		

会社概要・沿革	穀物及び食料の輸出入・卸売り。首都バマコを中心に全国に販売ネットワークを展開。オフィス・デュ・ニジェール地域で農産物生産。コメの処理・包装の2工場も保有。Groupe KeitaはGDCMの他に、Chôla Trading Transport (輸送)、Moulin Moderne du Mali (製粉)、Complexe Agro-Pastral et Industrie (ジャガイモ生産)の4社と、これら4社を傘下に置く Holding Keitaの全社からなる。
海外拠点展開	不明
取扱い商品・ブランド	不明
外国企業との提携実績	不明
日本企業との提携への関心	Keitaグループの各子会社(GDCM、CT2、M3、CAI)で関心あり。技術・販売・事業提携及び出資受け入れの可能性。これまでに日本企業との提携経験はない。

**ENERGIE DU MALI (マリ/建設・インフラ)**

URL	https://www.cmdt-mali.net/			本社住所	Square Patrice Lumumba, B. P. 69, Bamako, Mali		
創業年	1960	売上高	139G FCFA (税抜き)	資本金	32G FCFA	従業員数	2050名 (2015年)
会社代表者	Mr Ibrahim Bocar DAGA (Président du Conseil d'Administration)			日本企業の コンタクト 窓口	Mr. Alioulé Tounkara 営業・マーケティング部長 Directeur Commercial et Marketing 携帯電話 : +223 66 75 90 89 代表 : +223 20 22 30 20		

会社概要・沿革	1960年にマリ政府が55%出資する半官半民企業として創業。2000年の民営化で政府出資率はいったん50%未満に下がったものの、その後の株式再編を経て現在政府が66%、IPS(アガ・カーン系)が34%を保有している。電力の生産・販売・配給を業務とする。水力発電、火力発電、ソーラー発電を展開する。2011年までは水の供給事業も行っていたが、制度改革により以後、電力のみを担当。
海外拠点展開	なし
取扱い商品・ブランド	電力
外国企業との提携実績	1960年の創業から2005年までは、仏電力公社(EDF)、SAUR(仏ブイグ傘下)が出資。2005年以降はアガ・カーン系のIPSが出資。水力発電では仏ERANOVE、米CONTOURGLOBAL、ソーラー発電ではノルウェーSCATEC SOLAR、仏AKUO-ENERGYらと提携している。
日本企業との提携への関心	関心があるなら電話で連絡をもらえたら面談に応じたい。
その他	本社連絡先は、  Tel : +223 20 22 30 20/60/61  Fax : +223 20 22 84 30, 20 23
代表問合せメール送信先	edm@edm-sa.com.ml



# チャド

Coton Tchad société nouvelle (チャド／製造業)

URL	http://coton-tchad.com/			本社住所	BP 1116, N° Djamena, Tchad		
創業年	2012年	売上高	不明	資本金	不明	従業員数	不明
会社代表者	Mr. Mahamat MASRI (PDG)			日本企業のコンタクト窓口	Tel : +235 22 69 12 10 contact@coton-tchad.com		

会社概要・沿革	<p>チャドの人口の1/4以上が綿の生産に従事しており、綿業は国家の戦略産業と言える。</p> <p>チャド政府が1971年に設立した国営企業 la Société Cotonnière du Tchad (COTONTCHAD)が、植民地時代からチャドと中央アフリカ北部の綿業を独占していた COTONFRAN の資産を買い取る。1980年代から2000年代にかけての数回の危機を経て、事業の抜本的建て直しが図られ、事業は2012年 Société cotonnière du Tchad-Société Nouvelle (COTONTCHAD SN) に引き継がれた。</p> <p>COTONTCHAD SN の活動内容は、生産者への肥料の供給、綿の実の購入、種取り、繊維と実の流通・加工（搾油、石鹼、肥料・飼料）。</p> <p>2017年7月、就任後8ヶ月あまりの Mr. Ibni Oumar Mahamat Saleh に代わって Mr. Mahamat MASRI が PDG 職に就いた。</p> <p>シンガポールの多国籍企業 Groupe Olam International Limited への売却または一部地域の事業民営化の交渉が行われている模様。</p>
海外拠点展開	主な輸出先は、ナイジェリア（種子：AFFCOT社）、中央アフリカ（綿油）
取扱い商品・ブランド	<p>石鹼（商標：SAVON COTON TCHAD）</p> <p>綿</p> <p>肥料・飼料</p> <p>種子</p> <p>綿油（商標：DIN、SADR）</p>
外国企業との提携実績	AFFCOT（ナイジェリア）へ綿の種子を販売
日本企業との提携への関心	不明

### Les Brasseries du Tchad (BDT) (チャド／製造業)

URL	http://bdt-td.com			本社住所	Route d' Abéché, BP 63, N' Djamena, Tchad		
創業年	2004 年	売上高	不明	資本金	不明	従業員数	不明
会社代表者	M. Jean-Marie Castro (DG)			日本企業のコンタクト窓口	Tel : +235 22 52 81 81 +235 22 52 01 63 cdc@bdt-td.com		

会社概要・沿革	共に 1964 年創業の Les Brasseries du Logone と les Boissons et Glacières du Tchad (Groupe Castel) の二社が 2004 年に合併し、Groupe BGI Castel の子会社として Les Brasseries du Tchad を設立。国内に 2 箇所の醸造工場と 4 箇所の配送センターを持つ。
海外拠点展開	不明
取扱い商品・ブランド	ビール : Gala、Castel、Guinness、33 Export 清涼飲料 : Coca-Cola、Fanta、Sprite、Top、Vimto 水 : Cristal エナジードリンク : XXL 麦芽飲料 : Maltina ワイン : La Clé des Châteaux (Groupe Castel)
外国企業との提携実績	親会社 : Groupe BGI Castel (フランス) 提携企業 : Coca-Cola (米国)、Diageo-Guinness (英国・アイルランド)
日本企業との提携への関心	不明
その他	仏大手カステル傘下

# コンゴ民主共和国

**GECAMINES - Générale des Carrières et des Mines (コンゴ民主共和国／鉱業)**

URL	http://gecamines.cd			本社住所	419, boulevard Kamanyola, Lubumbashi, République démocratique du Congo		
創業年	1906年	売上高	2億9,560万ドル	資本金	2兆4,015億CDF	従業員数	9,176名(2013年)
会社代表者	Mr. Albert Yuma Mulimbi (président du conseil d'administration)			日本企業のコンタクト窓口	Tel: +243 99 70 31 931 (代表) info@gecamines.cd		

会社概要・沿革	1906年設立の Union Minière du Haut Katanga (オーカタンガ鉱山連合) が 1967年に国営化され、1972年に現在の名称である Générale des Carrières et des Mines (GECAMINES)に改名された。2010年12月の改組によって有限会社となる。国が100%を出資する。 鉱物資源の探査・生産・加工・販売を専門とし、南東部カタンガ州で銅、コバルト、石炭、錫などの鉱山開発を行う。
海外拠点展開	代表事務所：ヨハネスブルグ（南アフリカ）、ブリュッセル（ベルギー）、ンドラ（ザンビア）
取扱い商品・ブランド	銅、コバルト、石炭、錫など
外国企業との提携実績	市場における資金調達困難を回避し、減退傾向にあった生産を促進するため、1995年以降、主として外国企業との合併によって事業を展開している。鉱業関連の提携プロジェクトは26件あり、うち12件が生産段階、5件が建設段階、9件がフィジビリティ調査の段階にある。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Groupement pour le Traitement du Terril de Lubumbashi (GTL/STL) : 銅・コバルト生産。Group Forrest International が80%を出資</li> <li>・Boss Mining (ムタンダ鉱山) : Eurasian Natural Resources Corporation</li> <li>・Ruashi Mining : 南アの Motrex が75%を出資</li> <li>・Kamoto Copper Company : 加 Katanga mining が75%を出資</li> <li>・Tenke Fungurume Mining : 米フリーポート・マクモランとスウェーデンのランディン・マイニングが80%を出資（両社は中国のモリブデンと BHR パートナーズ傘下企業にそれぞれ株式を譲渡したが、GECAMINES は反対）</li> </ul>
日本企業との提携への関心	不明
その他	キンシャサ事務所 Building Gécamines Sarl., 3, Boulevard du 30 juin, Kinshasa, DRC Tel : +243 99 83 05 305 E-mail: rdgksec@yahoo.fr / tsonlamb@yahoo.fr

ベナン

**SBEE（ベナン／建設・インフラ）**

URL	https://www.sbee.bj/site/			本社住所	Rue, Avenue du Gouverneur Général PONTY 01BP123 Cotonou BENIN		
創業年	1960年	売上高	不明	資本金	1,000CFA franc	従業員数	1,426名
会社代表者	Laurent TOSSOU Directeur Général			日本企業の コンタクト窓口	Laurent TOSSOU 社長 (Directeur Général) Tel : +229 21 31 21 45 seedg@yahoo. fr		

会社概要・沿革	1955年に設立された電力供給植民地会社（CCDEE）が、1960年の独立後に電力供給中央会社（CCDEE）に改称。次いで、ダホメ共和国政府がCCDEEを買収、ダホメ電力・水資源公社を創設したが、その後、ダホメ共和国がベナンに国名を変更する際に、現在のSBEE（ベナン電力・水資源公社）に改称された。次いで、2004年に、配水業務と配電業務が分離され、SBEE（ベナン電力公社）が誕生した。
海外拠点展開	不明
取扱い商品・ブランド	電力の生産・輸送・配給
外国企業との提携実績	不明
日本企業との提携への関心	不明

レポートをご覧いただいた後、アンケート（所要時間：約1分）にご協力ください。

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/ora2/20170103>

本レポートに関する問い合わせ先：  
日本貿易振興機構（ジェトロ）  
海外調査部 中東アフリカ課

〒107-6006 東京都港区赤坂 1-12-32

TEL : 03-3582-5180

E-mail : ORH@jetro.go.jp